

令和 8 年 度

(2026 年度)

入 学 者 選 抜 要 項

環 境 科 学 部

環 境 生 態 学 科

令和 8 年 4 月～

環 境 社 会 シ ス テ ム 学 科

(～令和 8 年 3 月 環 境 政 策 ・ 計 画 学 科)

環 境 建 築 デ ザ イ ン 学 科

生 物 資 源 管 理 学 科

工 学 部

材 料 化 学 科

機 械 シ ス テ ム 工 学 科

電 子 シ ス テ ム 工 学 科

人 間 文 化 学 部

地 域 文 化 学 科

生 活 デ ザ イ ン 学 科

生 活 栄 養 学 科

人 間 関 係 学 科

国 際 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科

人 間 看 護 学 部

人 間 看 護 学 科

公立大学法人



滋賀県立大学

THE UNIVERSITY OF SHIGA PREFECTURE

〔令和 7 年 7 月〕

目 次

大学の目標／教育の特色	1
I 学生受入方針(アドミッション・ポリシー)	2
II 入学者選抜における変更内容(令和7年度入学者選抜からの変更点)	17
III 入学定員と募集人員	18
IV 一般選抜	19
V 特別選抜	
A 学校推薦型選抜	29
B 帰国生徒特別選抜	44
C 私費外国人留学生特別選抜	51
VI 心身に障がい等のある入学志願者との事前相談	56
VII 学生募集要項の発表時期および資料の請求方法	56
VIII インターネット出願について	58
IX 留意事項	58
入学資格審査の手続き	59
(参考資料)	
令和7年度入試結果	61

問い合わせ・事前相談・資料請求先

〒522-8533

滋賀県彦根市八坂町2500

滋賀県立大学教務課入試室

TEL:0749-28-8217・8243 FAX:0749-28-8267

E-mail: nyushi@office.usp.ac.jp

大 学 の 目 標

滋賀県立大学は、滋賀県における学術の中心として、未来を志向した高度な学芸と、悠久の歴史や豊かな自然、風土に培われた文化を深く教授研究するとともに、新しい時代を切り拓く広い視野と豊かな創造力、先進的な知識、技術を有する有為の人材を養成することを目的としています。

また、開かれた大学として、県民の知的欲求に応える生涯学習の機会の提供や地域環境の保全、学術文化の振興、産業の発展、人間の健康など、滋賀県の持続的発展の原動力として大きく寄与することを使命としています。

この大学設置の基本理念を踏まえ、次の基本的な目標を定めています。

- ・「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」という開学当初からのモットーをより一層発展させ、琵琶湖を抱く滋賀ならではの教育研究をさらに進めます。
- ・時代の流れを先取りし、先駆的・戦略的なものの見方ができる、進取の気性に富む人が育つ大学づくりを進めます。
- ・グローバル化の進展等による国際化の諸問題に対応する新しい時代に向けたモデルとなる大学を目指します。

教 育 の 特 色

(1) 4年一貫教育

より確かな知識と技術の修得を目指し、各学部別にその目的に従った個性的な教育を系統的に実施するため、専門科目を4年間にわたって一貫して編成する完全な4年一貫教育を実施します。これにより、それぞれの学部に入学者は、1年次から専門分野の講義を受けることができます。

(2) 目標を明確にした基礎教育の重視

全学部に通じる全学共通基礎科目、学部の専門的な共通基礎科目、および学科の基礎科目が、すべて各学部・学科の教育目標に合わせて選ばれており、最も適切な年次に学ぶことができます。

(3) 人間を深く見つめる「人間学」

全学共通科目の中で、人間・環境・社会・文化を知る「人間学」が4年間いつでも履修できます。目まぐるしく変化する現代社会の中で、人間と環境、社会、文化を深く理解し、人間というものを深く見つめ、生き方を探るのが「人間学」です。人間探求学を1年次の必修とし、入門・概説ではなく、現実の問題に立論して、ひとつの見解に達するまでのプロセスを追求する様々な科目を選択科目としています。

(4) 変革力を身につける「地域教育」

地域と大学が人材を共育し、地域を共創する自立圏域「びわ湖ナレッジ・コモンズ」の形成をめざし、地域課題に対する教育・研究・社会貢献に取り組んでいます。

地域教育では、全学共通科目の地域基礎科目、各学部学科の地域志向専門科目、全学部生が選択可能な地域学副専攻を通して地域課題とその解決法について体系的に学び、コミュニケーション力、構想力および実践力を兼ね備えた変革力を身につけることを目指します。

(5) 少人数による対話・討論型の授業

教員と学生の日常的な触れ合いを重視するという基本方針のもとに、フィールドワークや実験・実習などにおいて、少人数による対話・討論型の授業が多くあります。

例えば、1年次の必修科目である「人間探求学」は、学科ごとに5、6名のグループに分け、大学で学ぶために必要な能力を養うことをねらいとし、教育の原点である人間と人間のふれあいの機会を提供しています。

(6) 他学部・他学科の履修

学生の多様な学習意欲に応えるために、学部・学科の多様性を生かし、他学部、他学科で修得した単位を卒業単位として認定し、より幅の広い人材の育成を目指します。

I 学生受入方針（アドミッション・ポリシー）

滋賀県立大学の受入方針

滋賀県立大学は、環境科学部、工学部、人間文化学部、人間看護学部の4学部からなり、「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」をモットーに、「環境」と「人間」をキーワードにした「人が育つ」大学として、平成7年（1995年）に設立されました。琵琶湖に隣接し、緑豊かな自然環境のなかで、近江の歴史や多様な文化・産業を背景に、「地域に根ざし、地域に学ぶ」実践的教育が展開されています。

滋賀県立大学の学生は各学部・学科が掲げている人材養成の目標に向かって、体系的に配置された授業科目を段階的に学びながら自己形成に努めます。この教育目標を達成するために、必要な基礎学力を基盤にして、主体的に学び、自らの将来像の実現を目指そうとする意欲的な学生を求めます。そのため、滋賀県立大学では主に次の3種類の入学試験を行っています。

- （1）一般選抜・前期日程（大学入学共通テスト、個別学力試験、志望理由書等を併用した、幅広い基礎知識、思考力および主体性等についての選抜試験）
- （2）一般選抜・後期日程（大学入学共通テスト、学科の専門を反映させた個別試験、志望理由書等を併用した、専門分野に関わる知識、技能、表現力および主体性等についての選抜試験）
- （3）特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C、D）（総合問題、実技試験あるいは大学入学共通テストと面接を併用した、学力および主体性等についての選抜試験）

さらに、特別選抜（帰国生徒特別選抜、私費外国人留学生特別選抜）を実施し、多様な学生の受け入れに努めています。

環境科学部環境生態学科

環境生態学科は、自然科学に関する専門知識と技術を基盤として、人と自然が複雑に関わりあうなかで生じる環境問題を発見し、その科学的な解決法を主体的かつ積極的に提案できる人材の育成を目指しています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 自然環境に対する知的好奇心や探究心と、環境問題に対する強い関心を持ち、自ら積極的に学ぶ意欲を有する人（関心・意欲）
- ② 自然科学に関する専門知識と技術を身につけるために必要な基礎学力を有する人（知識・理解）
- ③ 課題解決に取り組むために必要な高い洞察力と論理的かつ柔軟な思考を有する人（思考力・判断力）
- ④ 美しくも厳しい自然のなかで行われる環境調査を途中で投げ出さず最後までやりきるための努力を惜しまない人、すなわち、たくましくしなやかな人間性を有する人（持続力・集中力）

2. 入学者選抜の基本方針

環境生態学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた論理的思考力・判断力、自然環境への関心、学ぶ意欲、主体性など、本学科への適応性についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、個別学力試験（小論文）、個別面接の中から2つを組み合わせる課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程・後期日程）】

一般選抜（前期日程・後期日程）では、環境科学を学ぶ上で必要となる基礎学力に加え、自然科学に関する知識と論理的思考力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語・地歴公民・数学・理科・英語・情報）と個別学力試験（小論文）を課します。また、自然環境への関心、学ぶ意欲、主体性など、本学科への適応性を評価するため、志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、環境科学を学ぶ上で必要となる基礎学力に加え、自然環境への関心、学ぶ意欲、主体性など、本学科への適応性を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語（※近代以降の文章のみ）・地歴公民・数学・理科・英語・情報）と個別面接を課します。

環境科学部環境社会システム学科

(令和8年3月までの学科名「環境政策・計画学科」)

環境社会システム学科では、環境と調和した社会を形成するために、社会を形成している企業、政府、市民の行動を環境調和型に変革していく、豊かなコミュニケーション力および議論による問題解決力を身につけた人材を養成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 人間社会と自然環境の広い範囲にわたって関心を有する人（興味・関心・意欲）
- ② 環境計画などを学ぶ上で必要な国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報の基礎学力を有する人（知識・理解）
- ③ 見出された問題の解決に向けて、論理的に思考できる基礎力を有するとともに、グループワーク等における討議の場に参加でき、与えられた課題に対して論理的に議論でき、リーダーシップを発揮できる素養を有する人（思考力・判断力・主体性）

2. 入学者選抜の基本方針

環境社会システム学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力・主体性を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた、興味・関心・意欲についても評価します。このため、一般選抜（前期日程と後期日程）と特別選抜を実施します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）と個別学力試験（英語あるいは数学）を課します。また、興味・関心・意欲・主体性を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力と興味・関心・意欲を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）と個別学力試験（小論文）を課します。また、興味・関心・意欲・主体性を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、興味・関心・意欲と思考力・判断力・主体性を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

環境科学部環境建築デザイン学科

環境建築デザイン学科では、持続可能な社会の建設のために、建築学を基礎に、建築を巡る環境や地域が抱える問題を発見、理解し、解決する能力を有する人材を育成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 高度な専門知識を身につけるために必要な数学、理科、英語、国語、地理歴史・公民・情報の基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 環境建築デザインや地域社会の創造に強い関心を持ち、自ら学ぼうとする意欲を持つ人（関心・意欲）
- ③ 都市、地域、景観、防災、資源、エネルギー、世界規模の問題まで広範な関心を持ち、人と協調する力を有する人（協働性）
- ④ 見出された問題に対して論理的に思考し、その解決に向けて創造する基礎力を有する人（思考力・判断力・表現力）

2. 入学者選抜の基本方針

環境建築デザイン学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた関心・意欲、協働性、思考力・判断力・表現力についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）を実施し、それぞれ大学入学共通テスト、個別学力試験、造形実技試験、個別面接（口頭試問を含む）の中から複合的に課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を評価します。このため大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）と個別学力試験（数学）を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力・表現力を評価します。このため大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）と造形実技試験を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、協働性を評価します。このため大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

特別選抜（学校推薦型選抜 C）では、関心・意欲、協働性、思考力・表現力を総合的に評価します。このため個別面接（口頭試問、プレゼンテーションを含む）を課します。

環境科学部生物資源管理学科

生物資源管理学科では、動植物の生産や病害虫からの保護、土壌・水資源の保全と活用、生物機能を利用した物質生産や環境改善など、農林水産業に関わる生物資源の管理と活用に関する基本的な知識と技術を有する人材を養成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 高度な専門的知識を身につけるために必要な理科、数学、外国語等の基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 農林水産業や地域環境に強い関心を持ち、自ら学ぼうとする意欲を持つ人（関心・意欲）
- ③ 地域社会から世界規模の問題まで広範な関心を持ち、人と協力してそれらの問題を解決する力を有する人（関心・協働性）
- ④ 見出された問題の解決に向けて論理的に思考できる基礎力を有する人（思考力・判断力）

2. 入学者選抜の基本方針

生物資源管理学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた思考力・判断力、関心・意欲、協働性についても評価します。このため、一般選抜（前期日程、後期日程）と特別選抜を実施し、それぞれ大学入学共通テスト、グループ面接、個別面接（口頭試問を含む）の中から2つを組み合わせる課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程・後期日程）】

一般選抜では、確かな基礎学力（知識・理解）と、思考力・判断力、協働性を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民（※前期日程のみ）・情報）とグループ面接を課します。また、生物資源管理学科で学ぶことに対する関心・意欲を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、思考力・判断力、協働性を評価します。このため、大学入学共通テスト（数学・情報・英語・理科）と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

工学部材料化学科

材料化学科は、環境と調和した持続可能な人間社会の構築を目指し、科学技術に裏打ちされた材料の進歩に貢献できる、研究者・技術者の養成を目指しています。そのため本学科では、学問の基礎の理解と実験や演習などの実践を重視し、無機から有機までの幅広い物質、新エネルギー材料や環境材料などの様々な用途について、基礎から応用にわたる多面的な教育・研究を行い、“モノづくり”や新材料に興味を持ち、自己の能力向上に努める人材の育成を行います。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像
① 無機から有機までの幅広い物質、新エネルギー材料や環境材料などの様々な領域に強い関心と学びに対する意欲があり、自らの明確な目標設定を継続して行える素養を有する人（関心・意欲） ② 数学、理科（物理と化学）、国語、英語、地理歴史・公民、情報の科目に関して、材料に関する研究者・技術者となるための専門的内容と判断力の修得に必要な高等学校理系卒業レベルの学力を有する人（知識・理解） ③ 今までに得た知識・教養・経験を組み合わせ考える力（応用力）を持ち、また材料開発や新たな現象を類推する力（創造力）の素地があり、科学に対する思考を深めて適切に判断できる能力を伸ばす素養を有する人（思考力・判断力） ④ 問題解決のために、積極的に討議の場に参加でき、与えられた課題に対して論理的に相手を説得でき、リーダーシップを発揮する素養を有する人（積極性・論理的説得力・リーダーシップ力） ⑤ 主体的に他の人と協働して課題解決に向けた取り組みができ、得られた成果あるいは自分の考えについて自らの言葉で的確に表現し、相手に伝える能力を伸ばす素養を有する人（主体性・協働力・表現力）
2. 入学者選抜の基本方針
材料化学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校教育や日常生活によって培われた関心・意欲・思考力・判断力・積極性・論理的説得力・主体性・協働力・リーダーシップ力・表現力についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）を実施し、それぞれ大学入学共通テスト、個別学力試験、グループ討論、個別面接（口頭試問を含む）のいくつかを組み合わせた入学試験を課します。
3. 選抜方法
【一般選抜（前期日程・後期日程）】 一般選抜では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力・積極性・論理的説得力・主体性・協働力・リーダーシップ力・表現力を重視します。このため、大学入学共通テスト [国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民・情報] と個別学力試験 [数学] に加え、グループ討論を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。 【特別選抜（学校推薦型選抜）】 特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、主体性・協働力、思考力・判断力・表現力を評価します。このため、大学入学共通テストと個別面接（口頭試問を含む）を課します。大学入学共通テストでは、特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）で国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民・情報を、特別選抜（学校推薦型選抜 B）で国語・数学・英語・理科（物理、化学）・情報をそれぞれ課します。

工学部機械システム工学科

機械システム工学科は、機械工学の基礎とシステム的なセンスを備え、高機能な機械を設計・開発でき、柔軟な発想能力の備わった技術者の養成を目指しています。そのために、機械工学の基幹となる熱力学、流体力学、材料力学、機械力学に、制御工学、情報処理基礎、メカトロニクス、生産工学などの幅広い科目を加え、さらに多くの演習や実験を取り入れたカリキュラムによって、基礎から応用にわたる多面的な教育を行います。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 機械とそのシステム、力学、ものづくり、ならびにこれらと自然環境、社会、人間との関わりに強い関心を持ち、自己の能力向上に対する意欲を持つ人（関心・意欲）
- ② 機械システム工学を学び活用し、様々な人と協力して社会に貢献することに主体的に取り組もうという意欲のある人（主体性・協働力）
- ③ 機械システム工学を学び、この分野の課題に取り組む能力を身につけるために必要となる、高等学校の数学および物理の知識を備え、その知識に基づいた理解力と思考力のある人（知識・理解、理解力・思考力）
- ④ 基礎学力として、高等学校で履修する国語、英語、地歴公民、化学、情報において、高等学校理系卒業レベルの学力を備えている人（知識・理解）
- ⑤ 知識・教養・経験を組合せて適切に思考・判断して、その結果や自分の考えを相手に伝えることができる素養を有する人（思考力・判断力・表現力）

2. 入学者選抜の基本方針

機械システム工学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、確かな基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校教育や日常生活によって培われた思考力・判断力・表現力、関心・意欲、主体性・協働力についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）を実施し、それぞれ大学入学共通テストと個別学力試験、大学入学共通テストと個別面接（口頭試問を含む）を課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程・後期日程）】

一般選抜では、幅広い分野の確かな基礎学力（知識・理解）を重視します。また、これに加えて思考力・判断力、主体性・協働力も評価します。このため、大学入学共通テスト [国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民・情報]、個別学力試験[数学]を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、思考力・判断力・表現力、主体性・協働力を評価します。このため、大学入学共通テストと個別面接（口頭試問を含む）を課します。まず、大学入学共通テストでは、特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）で国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民・情報を、特別選抜（学校推薦型選抜 B）で国語・数学・英語・理科（物理）・情報をそれぞれ課します。

工学部電子システム工学科

電子システム工学科は、電気・電子・情報工学分野で基礎から応用まで幅広い知識と高度な技術をもつとともに、豊かな人間性とコミュニケーション力および問題解決力を身につけた、地域はもとより世界に通用する創造力豊かで自律した技術者の育成を目指しています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 国語、地理歴史・公民、数学、理科（物理と化学）、英語・情報の科目に関して、電気・電子・情報工学分野の技術者に要求される専門知識・能力および教養を身につけるために必要となる、高等学校理系卒業レベルの基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 電気・電子・情報工学分野の課題を設定・遂行・解決する能力を身につけるために必要となる、高等学校理系科目（数学と物理）の思考力を有する人（思考力・判断力）
- ③ 自律した技術者に求められる情報伝達・発信力と協働力を身につけるために必要となる、基礎的なコミュニケーション力・態度を有する人（協働性・主体性）
- ④ 電気・電子・情報工学分野に夢や魅力を感じ、基礎から応用まで幅広い素養を身につけて積極的に活躍していきたい人、知的好奇心をもって常に新しいことに挑戦し、専門分野を通して積極的に社会に貢献していきたい人（関心・意欲）

2. 入学者選抜の基本方針

電子システム工学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校教育や日常生活で培われた「思考力・判断力」と「協働性・主体性、関心・意欲」のどちらかについても評価します。このため、一般選抜（前期日程、後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）を実施し、大学入学共通テストおよび個別学力試験と個別面接（口頭試問を含む）のどちらかを組み合わせた試験を課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程・後期日程）】

一般選抜では、高等学校理系卒業レベルの確かな基礎学力（知識・理解）と数学および物理の深い思考力・判断力、および協働性・主体性を評価します。このため、大学入学共通テスト [国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民・情報] と個別学力試験 [数学・理科（物理）（前期日程のみ）] を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）では、高等学校理系卒業レベルの確かな基礎学力（知識・理解）と協働性・主体性、関心・意欲を評価します。このため、高等学校等での学習内容にも考慮しながら、大学入学共通テスト [国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民・情報] と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

人間文化学部地域文化学科

地域文化学科では、日本、特に近江の歴史・文化・社会、およびアジアとの交流に強い関心を持ちながら自ら行動し、社会貢献の一環として学んだことを地域に還元し、科学的な目で地域を見つめてこれからの地域のありかたを探究する意欲を持ち、問題解決能力をもって独創的な発想ができる人材を養成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 地域社会の過去と現在の諸問題を学ぶために必要な基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 地域社会の諸問題について、学んだことをふまえて論理的に考え、判断する基礎力のある人（思考力・判断力）
- ③ 歴史・文化・社会に強い関心を持ち、自ら学ぶ強い意欲をもつ人（関心・意欲）
- ④ ローカルな問題からグローバルな問題まで広い関心を持ち、自らの考えを相手に伝え、多様な人々と交流できる人（表現力・協働性）

2. 入学者選抜の基本方針

地域文化学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた思考力・判断力、関心・意欲、表現力、協働性についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜）を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、個別学力試験、個別面接（口頭試問を含む）を組み合わせる課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入学共通テスト（数学/理科/情報から1教科と国語・外国語・地歴公民）と個別学力試験（国語・英語）を課します。また、主体性等の評価に際しては、「求める学生像」をふまえて自ら記載した志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力・表現力を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語/数学/理科/情報から1教科と外国語・地歴公民）と個別学力試験として小論文を課します。また、主体性等の評価に際しては、「求める学生像」をふまえて自ら記載した志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲・協働性を評価します。このため、総合問題（英語、文系総合問題）と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

人間文化学部生活デザイン学科

生活デザイン学科では、人間に身近な生活環境の問題を発見し、その解決策を考え、社会に活躍できる人の育成を目指しています。この教育理念に沿って、住居、道具、服飾、構想のデザインの理論と実践を学び、身近な生活環境を観察・分析して問題を発見し、その解決策を造形的・論理的に表現できる能力を身につけます。地域はもとより広く社会の発展に貢献できる人材の育成を教育目標に掲げ、この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 高度な専門知識を身につけるための基礎学力を持っている人（知識・理解）
- ② 柔軟かつ論理的に問題を解決する基礎力を持っている人（思考力・判断力）
- ③ 身近な生活環境に対する関心と観察力を持っている人（興味・関心、観察力）
- ④ 表現行為に興味を持ち主体的に創意工夫のできる人（表現力）
- ⑤ 積極的行動力を身につけるための基礎力を持っている人（行動力）

2. 入学者選抜の基本方針

生活デザイン学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに高校教育や日常生活によって培われた、思考力・判断力、興味・関心、観察力、表現力、行動力についても評価します。このため一般選抜（前期日程と後期日程）と特別選抜を実施し、大学入学共通テスト、個別学力試験、個別実技試験、個別面接（口頭試問を含む）を課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語・外国語・地歴公民と数学/理科/情報から2教科）と個別学力試験[英語・国語（近代以降の文章）]を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と観察力、表現力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語/数学/理科/地歴公民/情報から3教科と外国語）と個別実技試験（デッサン）を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）と興味・関心、行動力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語/数学/理科/地歴公民/情報から3教科と外国語）と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

人間文化学部生活栄養学科

生活栄養学科は、科学的根拠に基づいた適切な栄養管理・食生活が健康に寄与することを基盤として、人々の健康に貢献する人材の育成を目的としています。そのため本学科では、学問の基礎の理解と実験・実習を重視し、栄養学の基礎から応用、実践にわたる体系的、多面的な教育・研究を行っています。これにより、栄養学に関する専門知識・技術を有し、管理栄養士として医療、保健、福祉、健康、スポーツ、教育、研究などの分野で活躍する人材の育成を行います。さらには、卒業後に大学院等で学ぶことにより、高度な専門知識・技術を有し、将来、リーダーとして活躍する管理栄養士、教育者、研究者になることを期待しています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 生命科学および栄養学に基づいた食、栄養、運動、健康の関わりに強い関心を持ち、自己の能力向上に対する意欲ならびに将来、管理栄養士として社会貢献する意欲のある人（関心・意欲）
- ② 協働作業で自分の役割を理解し、積極的に実行することができる人（協働性）
- ③ 本学で生命科学および栄養学を学ぶために必要な基礎学力を有する人（知識・理解）
- ④ 今までに得た知識・教養・経験を組合せて論理的に思考を深め、その思考に基づいて適切に判断し、その結果や自分の考えを相手に伝える力を有する人（思考力・判断力・表現力）

2. 入学者選抜の基本方針

生活栄養学科の入学試験では、高等学校までの教育過程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに高校教育や日常生活によって培われた、関心・意欲、協働性、思考力・判断力・表現力についても評価します。このため一般選抜（前期日程と後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）を実施し、それぞれ大学入学共通テストと個別学力試験、大学入学共通テストと個別面接を課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

大学入学共通テストでは6教科（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）を課し、高等学校で身につける文科系・理科系にわたる基礎学力（知識・理解）を評価します。個別学力試験では、栄養学を学ぶうえで基盤となる化学と英語について、より深い「知識・理解」と「思考力・判断力」を評価します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

大学入学共通テストでは6教科（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）を課し、高等学校で身につける文科系・理科系にわたる基礎学力（知識・理解）を評価します。個別学力試験では、栄養学を学ぶうえで基盤となる化学について、より深い「知識・理解」と「思考力・判断力」を評価します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、大学入学共通テストでは6教科（国語・数学・英語・理科・地歴公民・情報）を課し、高等学校で身につける文科系・理科系にわたる基礎学力（知識・理解）を評価します。個別面接では、「関心・意欲」、「表現力」、「協働性」を合わせて評価します。

人間文化学部人間関係学科

人間関係学科では、人間関係を生涯にわたって発達・変化していくものとして柔軟に捉え、自身と共同体との関わりについて考え続けるための総合的教育を行っています。入学後には、人間関係への興味・関心を持ち、さまざまな環境における人間どうしのあり方を記述し、実践的にとらえ直すことが中心課題となります。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① さまざまな共同体で生じる問題に取り組むための基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 自他の体験を客観的に記述し、とらえ直す力を有する人（思考力・構成力）
- ③ さまざまな発達段階・環境における人と人との関わりに関心を持ち、自ら学ぶ強い意欲を有する人（関心・意欲）
- ④ 自分の考えや意見を表現し、相手に伝えるための基礎的な能力を有する人（読解力・表現力）

2. 入学者選抜の基本方針

人間関係学科の選抜試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、大学生活の中で人間関係のあり方を記述しとらえ直すための関心・意欲、思考力、表現力を選抜基準とします。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、個別学力試験、個別面接（口頭試問を含む）の中から2つを組み合わせる課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では、高等学校までの基礎学力（知識・理解）と思考力を重視します。このため、大学入学共通テスト（理科/地歴公民/情報から2教科・国語・数学・外国語）と個別学力試験[英語・国語（近代以降の文章）]を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では、高等学校までの基礎学力（知識・理解）と表現力、特にことばを介した構成力と読解力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語/数学/理科/地歴公民/情報から2教科・外国語）と個別学力試験（小論文）を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A）では、高等学校までの教育課程とともに、思考力と判断力、および柔軟な興味と関心を持つ力を重視し、総合問題（英語、文系総合問題）と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

人間文化学部国際コミュニケーション学科

国際コミュニケーション学科は、グローバル化する現代社会において、広く活躍できる見識とコミュニケーション能力を備えた人材の育成を目標としています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像
① 英語もしくは他の外国語（ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語など）について高い運用能力を身につけるために必要な語学力を有する人（知識・理解、技術・技能） ② 幅広い知識や教養の基盤となる国語、地理歴史または公民、数学、理科、情報についての基礎学力を有する人（知識・理解） ③ 自国および諸外国の社会・文化・歴史等への強い関心と学習への意欲を有する人（関心・意欲） ④ 自分の考えや意見を積極的に提示し、相手の理解を得るための基礎的な能力を有している人（表現力） ⑤ グローバル化によって発生する課題について、人々との交流を通して、自らの見解を形成しようとする姿勢を有する人（協働性）
2. 入学者選抜の基本方針
国際コミュニケーション学科の入学試験では、基礎学力（知識・理解）を重視するとともに、外国語（特に英語）の運用能力（語学力）を重要な評価ポイントとします。さらに、関心・意欲、表現力、協働性についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、個別学力試験、総合問題、個別面接（口頭試問を含む）を組み合わせる課します。
3. 選抜方法
【一般選抜（前期日程）】 一般選抜（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入学共通テスト（数学/理科/情報から2教科・国語・外国語・地歴公民）と個別学力試験〔英語・国語（近代以降の文章）〕を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。 【一般選抜（後期日程）】 一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語・英語・地歴公民）と個別学力試験（小論文）を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。 【特別選抜（学校推薦型選抜）】 特別選抜（学校推薦型選抜 A）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲ならびに表現力と協働性を重視します。このため、総合問題（英語・文系総合問題）と個別面接（口頭試問を含む）を課します。

人間看護学部人間看護学科

人間看護学部では、多面的な視野に立って人間と健康に関わる問題を解決し、地域に貢献できる看護職者を育成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像
① 人間に対する尊厳と関心をもち、コミュニケーション力を有する人（表現力・協調性） ② 生命、医療、看護に対して強い関心をもち、自ら学ぼうとする意欲を有する人（意欲・主体性） ③ 高度な専門的知識を身につけるために必要な確かな基礎学力を有する人（知識・理解） ④ 課題解決に向けた論理的な思考を有する人（思考力・判断力） ⑤ 地域社会から国際社会の問題まで広範な関心をもち、人と協働する力を有する人（関心・協働性）
2. 入学者選抜の基本方針
人間看護学部の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校での教育や日常生活により培われた意欲・主体性、表現力・協調性、関心・協働性、思考力・判断力についても評価します。このため、一般選抜（前期日程と後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜）を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、個別学力試験、グループ面接の中から2つを組み合わせる課します。
3. 選抜方法
【一般選抜（前期日程）】 一般選抜（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、意欲・主体性、表現力・協調性、思考力・判断力、関心・協働性を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・地歴公民・数学・理科・外国語・情報）に加え、個別入学試験としてグループ面接を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。 【一般選抜（後期日程）】 一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、意欲・主体性、表現力・協調性、思考力・判断力、関心・協働性を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・地歴公民・数学・理科・外国語・情報）に加え、個別入学試験としてグループ面接を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。 【特別選抜（学校推薦型選抜）】 特別選抜（学校推薦型選抜 A、D）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、意欲・主体性、表現力・協調性、思考力・判断力、関心・協働性を評価します。このため、総合問題（英語、文系総合問題）に加え、グループ面接を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

帰国生徒特別選抜 ・ 私費外国人留学生特別選抜 学生受入方針

滋賀県立大学は、地域に根ざしながら、世界に開かれた大学となることを目指して、多様な学生の受け入れを推進しています。

1. 求める学生像
① 各学科の専門領域を学ぶために必要な基礎学力、さらに幅広い教養の基盤となる基礎学力を有する人（知識・理解、技術・技能） ② 各学科の専門領域への強い関心と学習への意欲を有する人（関心・意欲） ③ 今までの学習や体験に基づいて自分の考えや意見を積極的に提示し、相手の理解を得るための基礎的な能力を有している人（主体性・表現力） ④ 地域社会や国際社会で、人々と協働して問題を見つけ解決するために必要な基礎的なコミュニケーション能力を有する人（思考力・判断力・協働性）
2. 入学者選抜の基本方針
帰国生徒特別選抜 大学入学共通テスト、総合問題、英語、調査書、面接など、各学科の定める入学者選抜方法により、「求める学生像」との合致性を総合的に判断して選抜します。 私費外国人留学生特別選抜 日本留学試験（独立行政法人日本学生支援機構により実施）、個別学力試験、面接など、各学科の定める入学者選抜方法により、「求める学生像」との合致性を総合的に判断して選抜します。

Ⅱ 入学者選抜における変更内容（令和7年度入学者選抜からの変更点）

① 特別選抜試験（学校推薦型選抜・帰国生徒特別選抜）の出願期間と選抜期日について

特別選抜試験（学校推薦型選抜・帰国生徒特別選抜）の一部の学科で出願期間と選抜期日を変更します。

	令和7年度入試	→	令和8年度入試
出願期間	令和6年11月1日(金) ～11月8日(金)	→	令和7年12月10日(水) ～12月17日(水)
選抜期日	令和6年11月24日(日)	→	令和8年2月1日(日)

対象となる学部学科と選抜の名称

学部 学科	選抜の名称
環境科学部 環境生態学科 環境社会システム学科 (環境政策・計画学科)	学校推薦型選抜 A 学校推薦型選抜 C 帰国生徒特別選抜
環境科学部 生物資源管理学科	学校推薦型選抜 A 帰国生徒特別選抜
工 学 部 材料化学科 機械システム工学科 電子システム工学科	学校推薦型選抜 A 学校推薦型選抜 B 学校推薦型選抜 C 帰国生徒特別選抜
人間文化学部 生活栄養学科	学校推薦型選抜 A 学校推薦型選抜 C 帰国生徒特別選抜

※学校推薦型選抜の入試日程の詳細については、31ページに記載しています。

② 特別選抜（環境科学部環境生態学科）について

環境科学部環境生態学科の特別選抜試験（学校推薦型選抜 A、学校推薦型選抜 C、帰国生徒特別選抜、私費外国人留学生特別選抜）において実施する「面接」において、口頭試問を課さないこととします。

③ 環境科学部「環境政策・計画学科」の学科名称の変更について

「環境政策・計画学科」は、学科の教育内容および特性をより明確に示すため、2026年（令和8年）4月より学科名称を変更します。

本選抜要項では変更後の新しい学科名称で記載しています。

変更前	→	変更後
環境政策・計画学科	→	環境社会システム学科

Ⅲ 入学定員と募集人員(令和8年度入学者選抜)

学 部 名	学 科 名	入学定員	募 集 人 員							
			一 般 選 抜		特 別 選 抜					
			前期日程	後期日程	学校推薦型選抜				帰国生徒	私費外国人留学生
					A	B	C	D		
環 境 科 学 部		180	82	55	36	—	7	—	若干名	若干名
	環境生態学科	30	11	10	6	—	3	—	若干名	若干名
	環境社会システム学科	40	16	12	8	—	4	—	若干名	若干名
	環境建築デザイン学科	50	25	15	10	—	若干名	—	若干名	若干名
	生物資源管理学科	60	30	18	12	—	—	—	若干名	若干名
工 学 部		150	70	50	30	若干名	若干名	—	若干名	若干名
	材料化学科	50	20	20	10	若干名	若干名	—	若干名	若干名
	機械システム工学科	50	25	15	10	若干名	若干名	—	若干名	若干名
	電子システム工学科	50	25	15	10	若干名	若干名	—	若干名	若干名
人間文化学部		200	97	59	40	—	4	—	若干名	若干名
	地域文化学科	60	30	18	12	—	若干名	—	若干名	若干名
	生活デザイン学科	30	12	8	6	—	4	—	若干名	若干名
	生活栄養学科	30	15	9	6	—	若干名	—	若干名	若干名
	人間関係学科	30	15	9	6	—	—	—	若干名	若干名
	国際コミュニケーション学科	50	25	15	10	—	—	—	若干名	若干名
人間看護学部		70	30	10	20	—	—	10	若干名	—
	人間看護学科									
計		600	279	174	126	若干名	11	10	若干名	若干名

- (注) 1 一般選抜の「前期日程」および「後期日程」は、分離・分割方式の区分によります。
- 2 「学校推薦型選抜A」は、高等学校を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とします。
- 3 「学校推薦型選抜B」は、高等学校の職業に関する学科若しくは総合学科を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とします。ただし、工業に関する科目を20単位以上取得した者または取得見込みの者に限ります。
- 4 「学校推薦型選抜C」は、高等学校を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とし、「学校推薦型選抜A」および「学校推薦型選抜B」の出願資格に付されている地域等の条件を付さないものとします。
- 5 「学校推薦型選抜D」は、高等学校を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とし、看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、滋賀県内の病院または特定施設において看護職(看護師、保健師、助産師)として6年以上就業する強い情熱と意欲を有する者(養護教諭は除く)とします。
「学校推薦型選抜A」および「学校推薦型選抜B」の出願資格に付されている地域等の条件を付さないものとします。
- 6 「学校推薦型選抜A」、「学校推薦型選抜B」、「学校推薦型選抜C」、「学校推薦型選抜D」は、他の学校推薦型選抜と併願できません。
- 7 特別選抜の合格者数は、試験結果によって、募集人員を下回る場合があります。
- 8 環境科学部(環境生態学科、環境社会システム学科)は、学校推薦型選抜A、学校推薦型選抜Cの募集区分のそれぞれにおいて、合格者が募集人員に満たない場合は、学科の学校推薦型選抜募集人員の総数に達するまで、他の区分から合格者を決定する場合があります。

IV 一般選抜

1 出願資格

令和8年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を受験した者で、以下の各号のいずれかに該当する者です。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和8年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和8年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者

具体的に上記(3)に該当する者は次のとおりです。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑥ その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの

※上記⑥により出願を希望する者は、出願前に本学の個別の入学資格審査により、その認定を受ける必要があるため、59ページの「入学資格審査の手続き」により手続きを行ってください。

2 出願期間

令和8年1月26日（月）～ 令和8年2月4日（水）※最終日必着

3 選抜期日

学部	学科	前期日程	後期日程
環境科学部	環境生態学科	令和8年2月25日（水）	令和8年3月12日（木）
	環境社会システム学科	令和8年2月25日（水）	令和8年3月12日（木）
	環境建築デザイン学科	令和8年2月25日（水）	令和8年3月13日（金）
	生物資源管理学科	令和8年2月26日（木）	令和8年3月13日（金）
工学部	材料化学科	令和8年2月25日（水）	令和8年3月12日（木）
	機械システム工学科	令和8年2月25日（水）	令和8年3月12日（木）
	電子システム工学科	令和8年2月25日（水）	令和8年3月12日（木）
人間文化学部	地域文化学科	令和8年2月25日（水）	令和8年3月12日（木）
	生活デザイン学科	令和8年2月25日（水）	令和8年3月13日（金）
	生活栄養学科	令和8年2月25日（水）	令和8年3月12日（木）
	人間関係学科	令和8年2月25日（水）	令和8年3月12日（木）
	国際コミュニケーション学科	令和8年2月25日（水）	令和8年3月12日（木）
人間看護学部	人間看護学科	令和8年2月26日（木）	令和8年3月13日（金）

4 合格発表

日 程	合 格 発 表 日
前 期 日 程	令和8年3月 7日（土）
後 期 日 程	令和8年3月 22日（日）

5 選抜方法

(1) 入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。試験科目・面接の方法・試験時間・配点等は、21～28 ページのとおりです。

なお、大学入学共通テストで指定した教科・科目を受験しなかった場合は、出願しても失格となり、合格者となることはできません。

(2) 大学入学共通テストと個別学力検査等の合計点で合格最低点の者が複数名同点となった場合は、志望理由書を合否判定の参考とします。志望理由書の様式は、滋賀県立大学のホームページ〔トップページ（<https://www.usp.ac.jp/>）→「入試情報」→「学部入試案内」→「令和8年度（2026年度）入試情報」〕に掲載しています。

令和8年度 一般選抜の実施教科・科目等 表中の教科・科目名および注記事項等について、28ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査 等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地 歴 公 民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	小 論 文	配点 合計
環境科学部 環境生態 学科 入学定員 30人 前期 11人 後期 10人	前期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公・ 政・経」 から1 (注2)(注3)	その他	小論文	60	大学入学 共通テスト	100	100	150	400	200	50		1,000
		数	「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」「数Ⅱ・数B・数C」 から1 (注2)				個別学力 検査等							200	200
		理 外 情	「物」「化」「生」「地学」 から2 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	[6教科7科目]			計	100	100	150	400	200	50	200	1,200
	後期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公・ 政・経」 から1 (注2)(注3)	その他	小論文	60	大学入学 共通テスト	50	50	150	200	200	50		700
		数 理 外 情	「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」「数Ⅱ・数B・数C」 から1 (注2) 「物」「化」「生」「地学」 から2 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	[6教科7科目]			個別学力 検査等							300	300
環境科学部 環境社会 システム学科 入学定員 40人 前期 16人 後期 12人	前期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公・ 政・経」 から1 (注2)(注3)	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・ 数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」(注5) ※ 「英語」(注6)	100	大学入学 共通テスト	100	100	200	100	100	50		650
		数	「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」から1 と「数Ⅱ・数B・数C」	外		90	個別学力 検査等			*200		*200			200
		理 外 情	「物基/化基/生基/地基」「物」「化」「生」「地学」 から1 (注2)(注3) 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	[6教科7科目]	※2教科とも解答することができ、そ の場合は得点の高い教科を採用 する。(注9)		計	100	100	*400	100	*300	50		850
	後期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公・ 政・経」 から1 (注2)(注3)	その他	小論文	120	大学入学 共通テスト	100	100	200	100	100	50		650
		数 理 外 情	「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」から1 と「数Ⅱ・数B・数C」 「物基/化基/生基/地基」「物」「化」「生」「地学」 から1 (注2)(注3) 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	[6教科7科目]			個別学力 検査等							400	400
							計	100	100	200	100	100	50	400	1,050

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

令和8年度 一般選抜の実施教科・科目等 表中の教科・科目名および注記事項等について、28ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査 等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	実 技	配点 合計
環境科学部 環境建築 デザイン 学科 入学定員 50人 前期 25人 後期 15人	前期	国	「国」	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学Ⅳ・ 数学Ⅴ・数学Ⅵ」(注5)	100	大学入学 共通テスト	100	100	100	*200 または #300	300	*100 または #0		900
		地歴 公民	「地総地探」「歴総日探」「歴総世探」「地総/歴総/公」「公倫Ⅰ」 「公政・経」 から1 (注2)(注3)												
	後期	数	「数Ⅰ」「数Ⅱ」から1				個別学力 検査等		200						200
		理 情 外	「物」と「化」「生」「地学」 から1 (注4) 「情報Ⅰ」				計	100	100	300	*200 または #300	300	*100 または #0		1,100
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60人 前期 30人 後期 18人	前期	国	「国」	その他	造形実技 (基礎造形、デッサンなどの実技 により、空間に関わる理解力、構 想力、創造力、構成力、表現力を みる。)	120	大学入学 共通テスト	100	100	100	*100 または #200	100	*100 または #0		600
		地歴 公民	「地総地探」「歴総日探」「歴総世探」「地総/歴総/公」「公倫Ⅰ」 「公政・経」 から1 (注2)(注3)												
	後期	数	「数Ⅰ」「数Ⅱ」から1				個別学力 検査等							300	300
		理 情 外	「物」「化」「生」「地学」 から2 「情報Ⅰ」				計	100	100	100	*100 または #200	100	*100 または #0	300	900
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60人 前期 30人 後期 18人	前期	国	「国」	その他	面接(グループ) (当日の面接試験中に発表する テーマ(環境および生物資源に関 連した内容)について、グループ 討論の形式で行い、関連する学問 分野への理解、思考力・判断力・ 協調性を総合的に評価する。)	30 程度	大学入学 共通テスト	200	100	*100 または #200	400	200	*100 または #0		1,100
		地歴 公民	「地総地探」「歴総日探」「歴総世探」「地総/歴総/公」「公倫Ⅰ」 「公政・経」 から1 (注2)(注3)												
	後期	数	「数Ⅰ」「数Ⅱ」から1				個別学力 検査等							400	400
		理 情 外	「物」「化」「生」「地学」 から2 「情報Ⅰ」				計	200	100	*100 または #200	400	200	*100 または #0	400	1,500
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60人 前期 30人 後期 18人	前期	国	「国」	その他	面接(グループ) (当日の面接試験中に発表する テーマ(環境および生物資源に関 連した内容)について、グループ 討論の形式で行い、関連する学問 分野への理解、思考力・判断力・ 協調性を総合的に評価する。)	30 程度	大学入学 共通テスト	100				100	*100		700
		地歴 公民	「地総地探」「歴総日探」「歴総世探」「地総/歴総/公」「公倫Ⅰ」 「公政・経」 から1 (注2)(注3)												
	後期	数	「数Ⅰ」「数Ⅱ」から1				個別学力 検査等							400	400
		理 情 外	「物」「化」「生」「地学」 から1 (注2) 「情報Ⅰ」				計	100				100	*100		1,100

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
240	60

共通テスト理科・情報配点内訳	
物理	
200	100

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

令和8年度 一般選抜の実施教科・科目等 表中の教科・科目名および注記事項等について、28ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等		学力検査 等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地 歴 公 民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	面 接	配点 合計	
工学部 材料化学科	入学定員 50 人 前期 20 人 後期 20 人	前期	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公・政・経」 から1 (注2)(注3)	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」(注5)	100	大学入学 共通テスト	100	50	200	300	200	100		950	共通テスト英語配点内訳 リーディング リスニング 160 40
			数	「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」	その他	面接(グループ)(注8) (面接は、当日の面接試験前に発表するテーマ(化学に関連した内容)について、解答の記述を含んだグループ討論の形式で行い、化学および関連する学問分野への関心と理解・思考力・表現力・協働力を総合的に評価する。)	30 程度	個別学力 検査等			200			150	350		
			理	「物」と「化」													
			外	「英」(注1)													
		情	「情報Ⅰ」				計	100	50	400	300	200	100	150	1,300		
工学部 機械システム工学科	入学定員 50 人 前期 25 人 後期 15 人	後期	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公・政・経」 から1 (注2)(注3)	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」(注5)	100	大学入学 共通テスト	100	50	200	400	200	100		1,050	共通テスト英語配点内訳 リーディング リスニング 160 40
			数	「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」	その他	面接(グループ)(注8) (面接は、当日の面接試験前に発表するテーマ(化学に関連した内容)について、解答の記述を含んだグループ討論の形式で行い、化学および関連する学問分野への関心と理解・思考力・表現力・協働力を総合的に評価する。)	30 程度	個別学力 検査等			200			150	350		
			理	「物」と「化」													
			外	「英」(注1)													
		情	「情報Ⅰ」				計	100	50	400	400	200	100	150	1,400		
工学部 機械システム工学科	入学定員 50 人 前期 25 人 後期 15 人	前期	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公・政・経」 から1 (注2)(注3)	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」(注5)	100	大学入学 共通テスト	100	50	150	300	150	50		800	共通テスト英語配点内訳 リーディング リスニング 120 30
			数	「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」		個別学力 検査等			200					200			
			理	「物」と「化」													
			外	「英」(注1)													
		情	「情報Ⅰ」				計	100	50	350	300	150	50		1,000		
工学部 機械システム工学科	入学定員 50 人 前期 25 人 後期 15 人	後期	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公・政・経」 から1 (注2)(注3)	数	「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・ 数学B・数学C」(注5)	100	大学入学 共通テスト	100	50	150	400	150	50		900	共通テスト英語配点内訳 リーディング リスニング 120 30
			数	「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」		個別学力 検査等			200					200			
			理	「物」と「化」													
			外	「英」(注1)													
		情	「情報Ⅰ」				計	100	50	350	300	150	50		1,100		

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

共通テスト理科配点内訳	
物理	化学
100	200

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
120	30

共通テスト理科配点内訳	
物理	化学
200	100

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
120	30

共通テスト理科配点内訳	
物理	化学
300	100

令和8年度 一般選抜の実施教科・科目等 表中の教科・科目名および注記事項等について、28ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等		学力検査 等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	歴史・公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報 実 技	配点 合計	
人間文化 学部 生活デザイン 学科 入学定員 30人 前期 12人 後期 8人	前期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総/歴総/公」、「公政・経」 から1 (注2)(注3)	数・理・情から2 教科 (注2)(注3)	国	「現代の国語・言語文化(近代以降の文章のみ)・論理国語」(注7)	60	大学入学 共通テスト	100	100	*100	*100	100	*100	500	
		数 理	外		「英語」(注6)	90	個別学力 検査等	200				200		400		
		情 外	「英」(注1)			計	300	100	*100	*100	300	*100		900		
		[5教科5科目]														
	後期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総/歴総/公」、「公政・経」 から1	国・地歴・公民・ 数・理・情 から3教科 (注2)(注3)	その他	デッサン (形の表現力・観察力・創作力・理解力を鉛筆描写によって総合的にみる。)	180	大学入学 共通テスト	*100	*100	*100	*100	100	*100	400	
		数 理			個別学力 検査等							300	300			
		情 外	「情報Ⅰ」 「英」(注1)			計		*100	*100	*100	100	*100	700			
		[4教科4科目]														
人間文化 学部 生活栄養 学科 入学定員 30人 前期 15人 後期 9人	前期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総/歴総/公」、「公政・経」 から1 (注2)(注3)	「数Ⅰ・数Ⅱ」と「数Ⅱ・数Ⅲ」 「物」、「化」、「生」から2 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	理 外	「化学基礎・化学」 「英語」(注6)	90 90	大学入学 共通テスト	100	50	100	100	100	20	470	
		数 理			個別学力 検査等					150	150		300			
		情 外			計	100	50	100	250	250	20	770				
		[6教科8科目]														
	後期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総/歴総/公」、「公政・経」 から1 (注2)(注3)	「数Ⅰ・数Ⅱ」と「数Ⅱ・数Ⅲ」 「物」、「化」、「生」から2 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	理	「化学基礎・化学」	90	大学入学 共通テスト	50	50	150	100	150	20	520	
		数 理			個別学力 検査等					150			150			
		情 外			計									670		
		[6教科8科目]														

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
50	50

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
70	30

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
120	30

令和8年度 一般選抜の実施教科・科目等 表中の教科・科目名および注記事項等について、28ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等		学力検査 等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等								
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報 文	配点 合計	
人間文化 学部 人間関係 学科 入学定員 30人 前期 15人 後期 9人	前期	前期	地歴 公民 理 情	「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」 「公・倫」「公・政・経」 から1 「物基/化基/生基/地基」「物」「化」「生」「地学」 から1 「情報Ⅰ」	国	「現代の国語・言語文化(近代以降 の文章のみ)・論理国語」(注7) 「英語」(注6)	60	大学入学 共通テスト	100	*100	100	*100	100	*100	500	
			国 数 外	「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」「数Ⅱ・数B・数C」 から1 「英」「独」「仏」「中」「韓」 から1 (注1)	外		90	個別学力 検査等	200				200		400	
			[5教科5科目]					計	300	*100	100	*100	300	*100	900	
	後期	国 地歴 公民 数 理 情 外	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」 「公・倫」「公・政・経」 から1 「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」「数Ⅱ・数B・数C」 から1 「物基/化基/生基/地基」「物」「化」「生」「地学」から1 「情報Ⅰ」 「英」「独」「仏」「中」「韓」 から1 (注1)	その他	小論文	120	大学入学 共通テスト	*100	*100	*100	*100	100	*100	300		
			[3教科3科目]					計					200		200	
								計	*100	*100	*100	*100	100	*100	500	
人間文化 学部 国際コミュニ ケーション 学科 入学定員 50人 前期 25人 後期 15人	前期	前期	国 地歴 公民 数 理 情	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公・政・経」 から1 (注2)(注3)	国	「現代の国語・言語文化(近代以降 の文章のみ)・論理国語」(注7) 「英語」(注6)	60	大学入学 共通テスト	100	100	*50	*50	250	*50	550	
			外	「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」「数Ⅱ・数B・数C」から1 「物基/化基/生基/地基」「物」「化」「生」「地学」か ら1 「情報Ⅰ」	外		90	個別学力 検査等	200				200		400	
			[5教科5科目]					計	300	100	*50	*50	450	*50	950	
				[3教科3科目]					計							
								計	100	100						
								計	100	100			250			450
								計								
								計								
								計	100	100			250			200
								計	100	100			250			650

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	125
リスニング	125

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	150
リスニング	100

令和8年度 一般選抜の実施教科・科目等 表中の教科・科目名および注記事項等について、28ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査 等の区分	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等								
		教科	科 目 名 等		教科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	面 接	配点 合計
人間看護 学部 人間看護 学科	前期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公、 政・経」 から1 (注2)(注3)	基礎を付した科目を選択解答する場合は、物基、化基、 生基の3つの出題範囲から2つを選択解答してください	その他	面接(グループ) (与えられたテーマに関する討論)	30 程度	大学入学 共通テスト	100	100	100	100	150	50		600
		数 理											50	50		
		外 情	「英」(注1) 「情報Ⅰ」													650
入学定員 70 人 前期 30 人 後期 10 人	後期	国 地歴 公民	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公、 政・経」 から1 (注2)(注3)	基礎を付した科目を選択解答する場合は、物基、化基、 生基の3つの出題範囲から2つを選択解答してください	その他	面接(グループ) (与えられたテーマに関する討論)	30 程度	大学入学 共通テスト	100	100	100	100	150	50		600
		数 理											50	50		
		外 情	「英」(注1) 「情報Ⅰ」													650

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	リスニング	
100	50	

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	リスニング	
100	50	

* 特記事項

大学入学共通テストの利用教科・科目名の表記について

- 1 利用教科名は次のように略しています。
国語→国、地理歴史→公民・地理歴史、数学→数、理科→理、外国語→外、情報→情
- 2 利用科目名は次のように略しています。
「国語」→「国」
「地理総合・地理探究」→「地総・地探」、「歴史総合・日本史探究」→「歴総・日探」、「歴史総合・世界史探究」→「歴総・世探」
「地理総合・歴史総合・公共」→「地総/歴総/公」、「公共倫理」→「公倫」、「公共政治・経済」→「公政・経」
「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」、「数学Ⅱ・数学A」→「数Ⅰ・数A」、「数学Ⅱ・数学B・数学C」→「数Ⅱ・数B・数C」
「物理基礎/化学基礎/生物基礎」→「物基/化基/生基/地基」、「物理」→「物」、「化学」→「化」、「生物」→「生」
「英語」→「英」、「ドイツ語」→「独」、「フランス語」→「仏」、「中国語」→「中」、「韓国語」→「韓」
- 3 次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。
【例】「物理」、「化学」、「生物」から1科目を選択 → 「物」、「化」、「生」 から1

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等欄について

- 1 配点に＊印または#印を付してある教科は選択教科を表します。
- 2 大学入学共通テストの外国語の「英語」は「リーディング(100点満点)」と「リスニング(100点満点)」のそれぞれを各学科の傾斜配点に換算し、それらの合計を利用します。
- 3 2科目を科す教科の配点は、合計得点を表しており、表の右側の配点内訳欄に記載がない場合は、均等とします。

入試過去問題活用宣言について

本学では、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学(提供大学)の入試過去問題を使用して出題する場合があります。また、入試過去問題を使用する際には、そのまま使用することも、一部改変することもあります。

「入試過去問題活用宣言」についての詳細および参加大学の一覧については、ホームページアドレス: <https://www.nyushikakomon.jp> にて公表しています。

注意事項

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- (注1) 外国語の「英語」は「リーディング」および「リスニング」です。(大学入試センターからリスニングを免除された者を除く)
- (注2) 指定された教科(又は科目)の範囲内で、必要とする教科(又は科目)数を超えて受験している場合、得点の高い教科(又は科目)の得点を採用します。ただし、地理歴史・公民及び理科において受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- (注3) 「地総/歴総/公」や「物基/化基/生基/地基」にある“/”は、1つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表します。いずれも2つの出題範囲を選択解答することで1科目とします。なお、人間看護学部人間看護学科においては、地学基礎は選択の対象外とします。
- (注4) 環境科学部環境建築デザイン学科(前期日程)において、理科を2科目選択し「物理」を第1解答科目で選択解答した場合、理科の第2解答科目と情報科目のいずれか得点の高い科目を採用します。また、「物理」を第2解答科目で選択解答した場合は、理科2科目の得点を採用します。

【個別学力検査等】欄

- (注5) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは、全範囲から出題します。数学Bは「数列」から、数学Cは「ベクトル」と「平面上の曲線と複素数平面」から出題します。
- (注6) 外国語「英語」はコミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、論理表現Ⅰ、論理表現Ⅱ、論理表現Ⅲの6科目を出題範囲とします。
- (注7) 人間文化学部生活デザイン学科、人間関係学科および国際コミュニケーション学科における「国語」の出題範囲には古典(古文、漢文)を含みません。
- (注8) 工学部材料化学科における面接の得点率が40%未満の者は、大学入学共通テストの成績および個別学力検査等(数学)の成績にかかわらず、不合格とすることがあります。
- (注9) 環境科学部環境社会システム学科は、出題時に英語または数学のいずれか1教科を選択して解答することとしますが、2教科とも選択・解答することができ、その場合は得点の高い教科を採用します。ただし、2教科選択者がいずれか1教科でも欠席した場合、その者は入学者選抜から除かれます。

V 特別選抜

A 学校推薦型選抜

本学には、地域等の条件を付す【学校推薦型選抜A】と【学校推薦型選抜B】、地域等の条件を付さない【学校推薦型選抜C】、地域医療に従事することを主たる目的とした選抜【学校推薦型選抜D】の4つの学校推薦型選抜があります。

1 出願資格・要件

【学校推薦型選抜A・学校推薦型選抜B】

次の(1)～(3)のいずれの条件にも該当し、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者としします。

ただし、環境科学部環境生態学科、環境科学部環境社会システム学科、環境科学部環境建築デザイン学科、環境科学部生物資源管理学科、工学部材料化学科、工学部機械システム工学科、工学部電子システム工学科、人間文化学部生活デザイン学科、人間文化学部生活栄養学科を志願する者については、令和8年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を登録し、受理された者であって、次の(1)～(3)のいずれの条件にも該当し、出身学校長の推薦を得られ、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者としします。

(1) 卒業等の条件・・・次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者
- ② 「学校推薦型選抜B」は、高等学校の職業に関する学科若しくは総合学科を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者で、工業に関する科目を20単位以上取得した者または取得見込みの者に限りま
- ③ 通常の課程による12年の学校教育を令和7年度中に修了または修了見込みの者
- ④ 大学入学資格が付与されている専修学校の高等課程の学科を令和7年度中に修了または修了見込みの者
- ⑤ 各種学校を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者で、本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの

※ (1)の⑤により出願を希望する者は、出願前の令和7年10月3日(金)までに教務課入試室(電話0749-28-8217・8243)へ連絡し、入学資格審査を受けてください。

(2) 地域等の条件・・・次のいずれかに該当する者

- ① 滋賀県内の学校を令和7年度中に卒業(修了)または卒業(修了)見込みの者
- ② 入学の1年前(令和7年4月1日)から引き続き本人または保護者(親権者)が滋賀県内に居住している者

(3) 学科に対する適性の条件

人物が優れ、志望する学科のアドミッション・ポリシーに対し適性を有し、学習意欲のある者としします。

【学校推薦型選抜C】

次の(1)～(2)のいずれの条件にも該当し、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は必ず本学に入学することを確約できる者としします。

ただし、環境科学部環境生態学科、環境科学部環境社会システム学科、工学部材料化学科、工学部機械システム工学科、工学部電子システム工学科、人間文化学部生活デザイン学科、人間文化学部生活栄養学科を志願する者については、令和8年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を登録し、受理された者であって、次の(1)～(2)のいずれの条件にも該当し、出身学校長の推薦を得られ、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者としします。

(1) 卒業等の条件・・・次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を令和7年度中に修了または修了見込みの者

- ③ 大学入学資格が付与されている専修学校の高等課程の学科を令和7年度中に修了または修了見込みの者
- ④ 各種学校を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者で、本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの

※ (1)の④により出願を希望する者は、出願前の令和7年10月3日(金)までに教務課入試室(電話 0749-28-8217・8243)へ連絡し、入学資格審査を受けてください。

(2) **学科に対する適性の条件**

人物が優れ、志望する学科のアドミッション・ポリシーに対し適性を有し、学習意欲のある者としてします。

【学校推薦型選抜D】

次の(1)～(4)までをすべて満たし、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は必ず本学に入学することを確約できる者としてします。

滋賀県地域医療を担う看護職員養成奨学金の詳細につきましては、滋賀県庁のウェブサイト(<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kenkouiryouhukushi/iryo/331048.html>)で確認をしてください。

(1) **卒業等の条件**・・・次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を令和7年度中に修了または修了見込みの者
- ③ 大学入学資格が付与されている専修学校の高等課程の学科を令和7年度中に修了または修了見込みの者
- ④ 各種学校を令和7年度中に卒業または卒業見込みの者で、本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの

※ (1)の④により出願を希望する者は、出願前の令和7年10月3日(金)までに教務課入試室(電話 0749-28-8217・8243)へ連絡し、入学資格審査を受けてください。

- (2) **看護学に深い関心をもち、本学卒業後、滋賀県内において看護職員(看護師、保健師、助産師)の業務に6年以上就業する強い情熱と意欲を有する者(養護教諭は除く)**
- (3) **合格した場合、本学に入学し滋賀県の看護地域枠奨学金(滋賀県地域医療を担う看護職員養成奨学金)を必ず申請することを確約できる者**
- (4) **調査書の「国語」「数学」「外国語」「理科」「地理歴史」「公民」の評定平均を単純平均し、小数点以下第2位で四捨五入した値が4.0以上である者**

2 推薦人数

学 科 名	人 数
環境生態学科 環境建築デザイン学科 材料化学科 電子システム工学科 生活栄養学科 国際コミュニケーション学科 環境社会システム学科 生物資源管理学科 機械システム工学科 地域文化学科 人間関係学科	1学校につき、学科ごとに学校推薦型選抜A・B・Cを含め 2名 まで
生活デザイン学科	1学校につき、学校推薦型選抜A・Cを含め 3名 まで
人間看護学科	1学校につき、学校推薦型選抜Aは 3名 まで、学校推薦型選抜Dは 1名 まで

3 入試日程

【学校推薦型選抜A・学校推薦型選抜B・学校推薦型選抜D】

学 部・学 科 名	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
人間文化学部 地域文化学科 人間関係学科 国際コミュニケーション学科 人間看護学部 人間看護学科	令和 7 年 11 月 1 日 (土) ~ 11 月 7 日 (金) ※最終日必着	令和 7 年 11 月 22 日 (土)	令和 7 年 12 月 9 日 (火)
環境科学部 環境建築デザイン学科 人間文化学部 生活デザイン学科	令和 7 年 11 月 1 日 (土) ~ 11 月 7 日 (金) ※最終日必着	令和 7 年 11 月 22 日 (土)	令和 8 年 2 月 11 日 (水)
環境科学部 環境生態学科 環境社会システム学科 生物資源管理学科 工学部 材料化学学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活栄養学科	令和 7 年 12 月 10 日 (水) ~ 12 月 17 日 (水) ※最終日必着	令和 8 年 2 月 1 日 (日)	令和 8 年 2 月 11 日 (水)

【学校推薦型選抜C】

学 部・学 科 名	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
環境科学部 環境建築デザイン学科 人間文化学部 地域文化学科	令和 7 年 11 月 1 日 (土) ~ 11 月 7 日 (金) ※最終日必着	令和 7 年 11 月 22 日 (土)	令和 7 年 12 月 9 日 (火)
人間文化学部 生活デザイン学科	令和 7 年 11 月 1 日 (土) ~ 11 月 7 日 (金) ※最終日必着	令和 7 年 11 月 22 日 (土)	令和 8 年 2 月 11 日 (水)
環境科学部 環境生態学科 環境社会システム学科 工学部 材料化学学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活栄養学科	令和 7 年 12 月 10 日 (水) ~ 12 月 17 日 (水) ※最終日必着	令和 8 年 2 月 1 日 (日)	令和 8 年 2 月 11 日 (水)

4 選抜方法

【学校推薦型選抜A・学校推薦型選抜B・学校推薦型選抜D】

学 部・学 科 名	選 抜 方 法
人間文化学部 地域文化学科 人間関係学科 国際コミュニケーション学科 人間看護学部 人間看護学科	大学入学共通テストを免除し、総合問題および評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
環 境 科 学 部 環境生態学科 環境社会システム学科 環境建築デザイン学科 生物資源管理学科 工 学 部 材料化学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活デザイン学科 生活栄養学科	大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの成績および評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。

【学校推薦型選抜C】

学 部・学 科 名	選 抜 方 法
人間文化学部 地域文化学科	大学入学共通テストを免除し、総合問題および評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
環 境 科 学 部 環境生態学科 環境社会システム学科 工 学 部 材料化学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活デザイン学科 生活栄養学科	大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの成績および評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
環 境 科 学 部 環境建築デザイン学科	大学入学共通テストを免除し、評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果により選抜します。

(1) 試験科目・面接の方法・試験時間・配点等

試験科目・面接の方法・試験時間・配点等は、34～43 ページのとおりです。

(2) 試験科目等の内容

①[総合問題]

総合問題には、英語力を問う設問が出題されるほか、志望する学科において履修上必要と考えられる基礎的な学力を測る設問が出題されます。

②[面接（口頭試問を含む）]

各選抜において、以下に掲載する学部・学科については、個別面接時に志望する学科のアドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施します。

【学校推薦型選抜A】

- (環境科学部) 環境社会システム学科、環境建築デザイン学科、
生物資源管理学科
- (工学部) 材料化学科、機械システム工学科、電子システム工学科
- (人間文化学部) 地域文化学科、生活デザイン学科、人間関係学科、
国際コミュニケーション学科

【学校推薦型選抜B】

- (工学部) 材料化学科、機械システム工学科、電子システム工学科

【学校推薦型選抜C】

- (環境科学部) 環境社会システム学科
- (工学部) 材料化学科、機械システム工学科、電子システム工学科
- (人間文化学部) 地域文化学科、生活デザイン学科

③[面接（口頭試問、プレゼンテーションを含む）]

環境科学部環境建築デザイン学科（学校推薦型選抜C）では個別面接時に、アドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施するほか、建築・デザインに関わる作品等これまでの活動成果について、5分間のプレゼンテーションを行ってもらいます。活動成果を具体的に表現するものを面接時に持参してください。なお、建築・デザインに関わる顕著な実績（例えば、全国規模のコンクール受賞など）があれば、プレゼンテーションに加えてください。

（注）なお、電子機器を用いたプレゼンテーションも可としますが、試験会場および控室ではオフライン状態にしてもらいます。

④[面接（グループ）]

人間看護学部人間看護学科（学校推薦型選抜A、学校推薦型選抜D）のグループ面接は、当日の面接試験前に発表するテーマについて、グループ討論の形式で行います。

⑤[面接]

環境生態学科と生活栄養学科（学校推薦型選抜A、学校推薦型選抜C）では、面接において、個別面接のみを実施します。

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜A)

表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
				教科等	科 目 名 等	試験時間(分)	試験の区分	国語	地歴・公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接
環境科学部 環境生態 学科 入学定員 30人 推薦A 6人	学校推薦 型選抜A 2月1日	国 地歴 公民	「国」(近代以降の文章のみ) 「地総」地探」「歴総」日探」「歴総」世探」「地総」世探」「公、倫」「公政・経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ」「数Ⅰ」数A」「数Ⅱ」数B」数C」 から1 (注2) 「物」,「化」,「生」,「地学」 から2 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	150	200	200	50		800
		数 理 外 情			個別学力 検査等							800		800	
					計	100	100	150	200	200	50	800	1,600		
環境科学部 環境社会 システム学科 入学定員 40人 推薦A 8人	学校推薦 型選抜A 2月1日	国 地歴 公民	「国」 「地総」地探」「歴総」日探」「歴総」世探」「地総」世探」「公、倫」「公政・経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ」「数Ⅰ」数A)から1 と「数Ⅱ」数B」数C」 「物基」化基/生基/地基」「物」,「化」,「生」,「地学」 から1 (注2)(注3) 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	100	100	50		650
		数 理 外 情			個別学力 検査等						600		600		
					計	100	100	200	100	100	50	600	1,250		
環境科学部 環境建築 デザイン 学科 入学定員 50人 推薦A 10人	学校推薦 型選抜A 11月22日	国 地歴 公民	「国」 「地総」地探」「歴総」日探」「歴総」世探」「地総」世探」「公、倫」「公政・経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ」「数Ⅰ」数A)」「数Ⅱ」数B」数C」 から1 「物」,「化」,「生」,「地学」 から2 「情報Ⅰ」 「英」(注1)	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	100	*100 または #200	100	*100 または #0		600
		数 理 外 情			個別学力 検査等						600		600		
					計	100	100	100	*100 または #200	100	*100 または #0	600	1,200		
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60人 推薦A 12人	学校推薦 型選抜A 2月1日	数 情 理 外	「数Ⅰ」「数Ⅰ」数A)」「数Ⅱ」数B」数C」 から1 「情報Ⅰ」 「物」,「化」,「生」,「地学」 から2 「英」(注1)	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト			*100	100	100	*100		300
					個別学力 検査等						300		300		
					計			*100	100	100	*100	300	600		

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

大学入学共通テストの国語の「近代以降の文章」の配点は110点から100点として点数を圧縮して利用します。	
--	--

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

大学入学共通テストの 国語の「近代以降の文 章」の配点は110点から 100点として点数を圧縮 して利用します。	
--	--

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜A)

表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験時間(分)	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	情報	総合	面接・配点合計
工学部 材料化学科 入学定員 50人 推薦A 10人	学校推薦型選抜A 2月1日	国 地歴 公民 数 理 外 情	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総・歴総/公」「公・倫」「公・政・経」から1(注2)・(注3) 「教Ⅰ・教A」と「教Ⅱ・教B・教C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	50	200	300	200	100		950
			[6教科8科目]				個別学力 検査等							200	200
							計	100	50	200	300	200	100		1,150
工学部 機械システム工学科 入学定員 50人 推薦A 10人	学校推薦型選抜A 2月1日	国 地歴 公民 数 理 外 情	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総・歴総/公」「公・倫」「公・政・経」から1(注2)・(注3) 「教Ⅰ・教A」と「教Ⅱ・教B・教C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	50	200	200	200	50		800
			[6教科8科目]				個別学力 検査等							200	200
							計	100	50	200	200	200	50		1,000
工学部 電子システム工学科 入学定員 50人 推薦A 10人	学校推薦型選抜A 2月1日	国 地歴 公民 数 理 外 情	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総・歴総/公」「公・倫」「公・政・経」から1(注2)・(注3) 「教Ⅰ・教A」と「教Ⅱ・教B・教C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	200	100		900
			[6教科8科目]				個別学力 検査等							200	200
							計	100	100	200	200	200	100		1,100
人間文化学部 地域文化学科 入学定員 60人 推薦A 12人	学校推薦型選抜A 11月22日		課 さ な い	その他 総合問題 面接(口頭試験を含む)		120 10 程度	大学入学 共通テスト								
							個別学力 検査等							100 100	200
							計							100 100	200

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

共通テスト理科配点内訳	
物理	化学
100	200

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
150	50

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜A)

表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等																
学 科	学 科	教 科	科 目 名 等	教 科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地 歴 公 民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計				
人間文化 学部 生活デザイン 学科 入学定員 30人 推薦A 6人	学校推薦 型選抜A 11月22日	国	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」から1 「地総・歴総/公」「公・倫」「公政・経」から1 「数Ⅰ」「数Ⅰ・教A」「数Ⅱ・教B・教C」から1 「物基」「化基/生基」「物」「化」「生」「地学」から1 「情報Ⅰ」 「英」(注1) [4教科4科目]	その他	面接（口頭試験を含む）	10 程度	大学入学 共通テスト	*100	*100	*100	*100	100	*100			400				
		地歴・公民													200	200				
		数 理																		
人間文化 学部 生活栄養 学科 入学定員 30人 推薦A 6人	学校推薦 型選抜A 2月1日	理 外	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」「公・倫」「公政・経」から1（注2）（注3） 「数Ⅰ・教A」と「数Ⅱ・教B・教C」 「物」「化」「生」から2 「英」(注1) 「情報Ⅰ」 [6教科8科目]	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	50	100	100	100	20			470				
		地歴・公民																		
		数 理																		200
人間文化 学部 人間関係 学科 入学定員 30人 推薦A 6人	学校推薦 型選抜A 11月22日		課 さ な い	その他	総合問題 面接（口頭試験を含む）	120 10 程度	大学入学 共通テスト													
		その他													100	100	200			
人間文化 学部 国際コミュニ ケーション 学科 入学定員 50人 推薦A 10人	学校推薦 型選抜A 11月22日		課 さ な い	その他	総合問題 面接（口頭試験を含む）	120 10 程度	大学入学 共通テスト													
		その他																		

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	70	
リスニング		30

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	80	
リスニング		20

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜B)

表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等		学力検査等 の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
			教科	科 目 名 等	教科 科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計
工学部 材料化学科 入学定員 50 人 推薦B 若干名		学校推薦 型選抜B 2月1日	国 数 理 外 情	「国」 「数Ⅰ.数A」と「数Ⅱ.数B.数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	50		200	250	200	100			800
							個別学力 検査等									200	200
							計	50		200	250	200	100		200	1,000	
工学部 機械システム 工学科 入学定員 50 人 推薦B 若干名		学校推薦 型選抜B 2月1日	国 数 理 外 情	「国」 「数Ⅰ.数A」と「数Ⅱ.数B.数C」 「物」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100		200	200	200	50			750
							個別学力 検査等									300	300
							計	100		200	200	200	50		300	1,050	
工学部 電子システム 工学科 入学定員 50 人 推薦B 若干名		学校推薦 型選抜B 2月1日	国 地歴 公民 数 理 外 情	「国」 「地総.地探」「歴総.日探」「歴総.世探」「地総.歴総/公」「公. 倫」「公政.経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ.数A」と「数Ⅱ.数B.数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接(口頭試験を含む)	25 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	200	100		900	
							個別学力 検査等									400	400
							計	100	100	200	200	200	100		400	1,300	

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
150	50

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等（学校推薦型選抜C）

表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等		学力検査等 の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
			教科	科 目 名 等	教科 科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計		
環境科学部 環境生態 学科 入学定員 30 人 推薦C 3 人	学校推薦 型選抜C 2月1日		国 地歴 公民 数 理 外 情	「国」(近代以降の文章のみ) 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」, 「公・倫」「公政・経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」「数Ⅱ・数B・数C」 から1 「物Ⅰ」「化Ⅰ」「生Ⅰ」「地学」 から2 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	150	200	200	50			800		
																	800	800	
																			800
環境科学部 環境社会 システム学科 入学定員 40 人 推薦C 4 人	学校推薦 型選抜C 2月1日		国 地歴 公民 数 理 外 情	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総/公」, 「公・倫」「公政・経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」から1 と「数Ⅱ・数B・数C」 「物基/化基/生基/地基」「物Ⅰ」「化Ⅰ」「生Ⅰ」「地学」 から1 (注2)(注3) 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接（口頭試問を含む）	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	100	100	50			650		
																		600	600
環境科学部 環境建築 デザイン 学科 入学定員 50 人 推薦C 若干名	学校推薦 型選抜C 11月22日			課 さ な い	その他	面接（口頭試問を含む） （個別面接時に、建築・デザイン に関わる作品等これまでの活動 成果についてプレゼンテーショ ンを行います。）(注4)	10 程度	大学入学 共通テスト										100	
																		100	100

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
160	40

大学入学共通テストの
国語の「近代以降の文
章」の配点は110 点か
ら100 点として点数を圧
縮して利用します。

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜C)

表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等													
学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日程	教科	科 目 名 等	教科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計	
工学部 材料化学科 入学定員 50 人 推薦C 若干名	学校推薦 型選抜C 2月1日	国	「国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総／歴総／公」 「公・倫」、「公政・経」 から1 (注2) (注3) 「数Ⅰ 数A」と「数Ⅱ 数B 数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	50	200	300	200	100			950	
		地歴 公民					個別学力 検査等								200	200	
		数 理 外 情					計	100	50	200	300	200	100		200	1,150	
工学部 機械システム工学科 入学定員 50 人 推薦C 若干名	学校推薦 型選抜C 2月1日	国	「国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総／歴総／公」 「公・倫」、「公政・経」 から1 (注2) (注3) 「数Ⅰ 数A」と「数Ⅱ 数B 数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	50	200	200	200	50			800	
		地歴 公民					個別学力 検査等								200	200	
		数 理 外 情					計	100	50	200	200	200	50		200	1,000	
工学部 電子システム工学科 入学定員 50 人 推薦C 若干名	学校推薦 型選抜C 2月1日	国	「国」 「地総・地探」、「歴総・日探」、「歴総・世探」、「地総／歴総／公」 「公・倫」、「公政・経」 から1 (注2) (注3) 「数Ⅰ 数A」と「数Ⅱ 数B 数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	200	100			900	
		地歴 公民					個別学力 検査等								200	200	
		数 理 外 情					計	100	100	200	200	200	100		200	1,100	

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	リスニング	40
160		

共通テスト理科配点内訳		
物理	化学	200
100		

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	リスニング	50
150		

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	リスニング	40
160		

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	リスニング	
160	40	

共通テスト理科配点内訳		
物理	化学	
100	200	

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	リスニング	
150	50	

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	リスニング	
160	40	

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜C)

表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
学 科	科 目 名 等	教 科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計	
人間文化 学部 地域文化 学科 入学定員 60 人 推薦C 若干名	課 さ な い	その他	総合問題	120	大学入学 共通テスト										
		その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	個別学力 検査等							100	100	200	
				計								100	100	200	
人間文化 学部 生活デザイン 学科 入学定員 30 人 推薦C 4 人	「国」 「地総地探」「歴総日探」「歴総世探」「地総/歴総 /公」「公・倫」「公政・経」 から1 「数Ⅰ」「数Ⅰ数A」「数Ⅱ数B数C」 から1 「物基/化基/生基/地基」「物」「化」「生」「地学」 から1 「情報Ⅰ」 「英」(注1) [4教科4科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	*100	*100	*100	*100	100	*100			400	
				個別学力 検査等									200	200	
				計	*100	*100	*100	*100			200	600			
人間文化 学部 生活栄養 学科 入学定員 30 人 推薦C 若干名	「国」 「地総地探」「歴総日探」「歴総世探」「地総/歴総/公」 「公・倫」「公政・経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ数A」と「数Ⅱ数B数C」 「物」「化」「生」 から2 「英」(注1) 「情報Ⅰ」 [6教科8科目]	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	50	100	100	100	20			470	
				個別学力 検査等									200	200	
				計	100	50	100	100	100	20			200	670	

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	リスニング	
70	30	

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	リスニング	
80	20	

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜D) 表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、43ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等		学力検査等 の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等			大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
			教 科	科 目 名 等	教 科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地 歴 公 民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計
人間看護 学部 人間看護 学科 入学定員 70 人 推薦D 10 人		学校推薦 型選抜D 11月22日		課 さ な い	その他	総合問題	90	大学入学 共通テスト									
					その他	面接(グループ) (与えられたテーマに関する討論)	30 程度	個別学力 検査等							200	50	250
								計							200	50	250

* 特記事項

大学入学共通テストの利用教科・科目名の表記について

1 利用教科名は次のように略しています。

国語→国、地理歴史→地歴、数学→数、理科→理、外国語→外、情報→情

2 利用科目名は次のように略しています。

「国語」→「国」

「地理総合、地理探究」→「地総、地探」、「歴史総合、日本史探究」→「歴総、日探」、「歴史総合、世界史探究」→「歴総、世探」

「地理総合、歴史総合/公共」→「地総/歴総/公」、「公共倫理」→「公倫」、「公共政治・経済」→「公政・経」

「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」、「数学Ⅰ、数学A」→「数Ⅰ、数A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」→「数Ⅱ、数B、数C」

「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」→「物基/化基/生基/地基」、「物理」→「物」、「化学」→「化」、「生物」→「生」、「地学」→「地学」

「英語」→「英」

3 次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。

【例】「物理」、「化学」、「生物」から1科目を選択 → 「物」、「化」、「生」 から1

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等欄について

1 配点に*印または#印を付してある教科は選択教科を表します。

2 大学入学共通テストの外国語の「英語」は「リーディング(100点満点)」と「リスニング(100点満点)」のそれぞれを各学科の傾斜配点に換算し、それらの合計を利用します。

3 2科目を科す教科の配点は、合計得点を表しており、表の右側に配点内訳の記載がない場合は、それぞれの配点は、均等とします。

入試過去問題活用宣言について

本学では、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学(提供大学)の入試過去問題を使用して出題する場合があります。また、入試過去問題を使用する際には、そのまま使用することも、一部変更することもあります。

「入試過去問題活用宣言」についての詳細および参加大学の一覧については、ホームページアドレス: <https://www.nyushikakomon.jp> にて公表しています。

注意事項

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

(注1) 外国語の「英語」は「リーディング」および「リスニング」です。(大学入試センターからリスニングを免除された者を除く)

(注2) 指定された教科(又は科目)の範囲内で、必要とする教科(又は科目)数を超えて受験している場合、得点の高い教科(又は科目)の得点を採用します。ただし、「地理歴史」、「公民」及び「理科」において受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

(注3) 「地総/歴総/公」や「物基/化基/生基/地基」等にある“/”は、1つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表します。いずれも2つの出題範囲を選択することでも1科目とします。

【個別学力検査等】欄

(注4) 学校推薦型選抜Cでの環境科学部環境建築デザイン学科の面接では、電子機器を用いたブレゼンテーションも可としますが、試験会場および控室ではオフライン状態にしてもらいます。

B 帰国生徒特別選抜

1 出願資格

日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けている者のうち、以下の各号のいずれかに該当する者です。

ただし、環境科学部環境生態学科、環境科学部環境社会システム学科、環境科学部環境建築デザイン学科、環境科学部生物資源管理学科、工学部材料化学科、工学部機械システム工学科、工学部電子システム工学科、人間文化学部生活デザイン学科、人間文化学部生活栄養学科を志願する者については、令和8年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を登録し、受理された者で、日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けている者のうち、以下の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 外国の教育制度に基づく教育機関において、最終学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を令和6年4月1日から令和8年3月31日までに卒業(修了)した者および卒業(修了)見込みの者
- (2) 外国の教育制度に基づく教育機関において、2年以上継続して学校教育を受け、12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を中途退学し、引き続き日本の高等学校の第3学年に編入学を認められた者で、令和8年3月卒業見込みの者
- (3) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレアの資格証書を令和6年4月1日以降に授与された者
- (4) ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和6年4月1日以降に取得した者
- (5) フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和6年4月1日以降に授与された者
- (6) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において、大学入学資格として認められているGCEAレベル資格を令和6年4月1日以降に授与された者

(注) (1)および(2)において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなされません。

2 入試日程

学 部・学 科 名	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
人間文化学部 地域文化学科 人間関係学科 国際コミュニケーション学科 人間看護学部 人間看護学科	令和7年 11月1日(土)～ 11月7日(金) ※最終日必着	令和7年 11月22日(土)	令和7年 12月9日(火)
環境科学部 環境建築デザイン学科 人間文化学部 生活デザイン学科	令和7年 11月1日(土)～ 11月7日(金) ※最終日必着	令和7年 11月22日(土)	令和8年 2月11日(水)

学 部・学 科 名	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
環境科学部 環境生態学科 環境社会システム学科 生物資源管理学科 工学部 材料化学学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活栄養学科	令和 7 年 12 月 10 日（水）～ 12 月 17 日（水） ※最終日必着	令和 8 年 2 月 1 日（日）	令和 8 年 2 月 11 日（水）

4 選抜方法

学 部・学 科 名	選 抜 方 法
人間文化学部 地域文化学科 人間関係学科 国際コミュニケーション学科 人間看護学部 人間看護学科	大学入学共通テストを免除し、志望する各学科において履修上必要と考えられる基礎学力を測る総合問題および調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
環 境 科 学 部 環境生態学科 環境社会システム学科 環境建築デザイン学科 生物資源管理学科 工 学 部 材料化学学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活デザイン学科 生活栄養学科	大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの成績および調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。

(1) 試験科目・面接の方法・試験時間・配点等

試験科目・面接の方法・試験時間・配点等は、46～50 ページのとおりです。

(2) 試験科目等の内容

①総合問題は、英語力を問う設問を含みます。

②環境科学部（環境社会システム学科、環境建築デザイン学科、生物資源管理学科）、工学部（全学科）、人間文化学部（地域文化学科、生活デザイン学科、人間関係学科、国際コミュニケーション学科）においては、個別面接時に志望する学科のアドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施します。

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等(帰国生徒特別選抜) 表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、50ページに記載しています。

大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
学 科	科 目 名 等	教 科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計	
環境科学部 環境生態 学科 入学定員 30 人 帰国生徒 若干名	「国」(近代以降の文章のみ) 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総・歴総/公」, 「公・倫」「公・政・経」 から1 (注2)(注3) 「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」「数Ⅱ・数B・数C」 から1 「物」,「化」,「生」,「地学」 から2 「英」(注1) 「情報Ⅰ」 [6教科7科目]	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	150	200	200	50			800	
					個別学力 検査等								800	800	
					計		100	100	150	200	200	50		800	1,600
					大学入学 共通テスト	200		200			200	50			650
環境科学部 環境社会 システム学科 入学定員 40 人 帰国生徒 若干名	「国」 「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」から1 と「数Ⅱ・数B・数C」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」 [4教科5科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト									600	
					個別学力 検査等								600	600	
					計		200		200		200	50		600	1,250
					大学入学 共通テスト										400
環境科学部 環境建築 デザイン 学科 入学定員 50 人 帰国生徒 若干名	「数Ⅰ」,「数Ⅰ・数A」,「数Ⅱ・数B・数C」 から1 (注2) 「物」,「化」,「生」,「地学」 から2 「情報Ⅰ」 「英」(注1) [3(4)教科4科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト									400	
					個別学力 検査等								400	400	
					計				100	*100 または #200	100	*100 または #0	400	800	800
					大学入学 共通テスト				*100		100	*100			300
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60 人 帰国生徒 若干名	「数Ⅰ」,「数Ⅰ・数A」,「数Ⅱ・数B・数C」 から1 (注2) 「情報Ⅰ」 「物」,「化」,「生」,「地学」 から2 「英」(注1) [3教科4科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト									300	
					個別学力 検査等								300	300	
					計				*100		100	*100			600
					大学入学 共通テスト										

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	リスニング	
160	40	

大学入学共通テストの 国語の「近代以降の文 章」の配点は110 点か ら100 点として点数を圧 縮して利用します。		
--	--	--

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	リスニング	
160	40	

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	リスニング	
80	20	

共通テスト英語配点内訳		
リーディング	リスニング	
80	20	

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等(帰国生徒特別選抜) 表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、50ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地歴 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計
工学部 材料化学科 入学定員 50 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 2月1日	数 理 外 情	「数Ⅰ,数A」と「数Ⅱ,数B,数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」 [4教科6科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト			200	250	200	100			750
							個別学力 検査等								200	200
							計			200	250	200	100		200	950
工学部 機械システム工学科 入学定員 50 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 2月1日	数 理 外 情	「数Ⅰ,数A」と「数Ⅱ,数B,数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」 [4教科6科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト			300	300	200	50			850
							個別学力 検査等								200	200
							計			300	300	200	50		200	1,050
工学部 電子システム工学科 入学定員 50 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 2月1日	数 理 外 情	「数Ⅰ,数A」と「数Ⅱ,数B,数C」 「物」と「化」 「英」(注1) 「情報Ⅰ」 [4教科6科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト			300	300	200	100			900
							個別学力 検査等								200	200
							計			300	300	200	100		200	1,100
人間文化 学部 地域文化 学科 入学定員 60 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 11月22日		課 さ な い	その他	総合問題	120	大学入学 共通テスト									
				その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	個別学力 検査等							100	100	200
							計							100	100	200

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	160
リスニング	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	150
リスニング	50

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	160
リスニング	40

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等(帰国生徒特別選抜) 表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、50ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等		学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
			教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	歴史・ 公民	数 学	理 科	外 国 語	情 報	総 合	面 接	配点 合計		
人間文化 学部 生活デザイン 学科 入学定員 30 人 帰国生徒 若干名		帰国生徒 11月22日	国 地歴 公民 数 理 情 外	「国」 「地総・地探」「歴総・日探」「歴総・世探」「地総/歴総 /公」「公倫」「公政・経」 から1 「数Ⅰ」「数Ⅰ・数A」「数Ⅱ・数B・数C」 から1 「物基/化基/生基/地基」「物」「化」「生」「地学」 から1 「情報Ⅰ」 「英」 (注1) [3教科3科目]	その他	面接（口頭試験を含む）	10 程度	大学入学 共通テスト	*100	*100	*100	*100	100	*100			300		
								個別学力 検査等									150	150	
								計		*100	*100	*100	*100	*100	100	*100		150	450
								大学入学 共通テスト				100	100	100	20			320	
人間文化 学部 生活栄養 学科 入学定員 30 人 帰国生徒 若干名		帰国生徒 2月1日	数 理 外 情	「数Ⅰ・数A」と「数Ⅱ・数B・数C」 「物」「化」「生」 から2 「英」 (注1) 「情報Ⅰ」 [4教科6科目]	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト			100	100	100	20					
								個別学力 検査等									100	100	
								計				100	100	100	20			420	
								大学入学 共通テスト											
人間文化 学部 人間関係 学科 入学定員 30 人 帰国生徒 若干名		帰国生徒 11月22日		課 さ な い	その他 その他	総合問題 面接（口頭試験を含む）	120 10 程度	大学入学 共通テスト											
								個別学力 検査等							100	100	200		
								計								100	100	200	
								大学入学 共通テスト											
人間文化 学部 国際コミュニ ケーション 学科 入学定員 50 人 帰国生徒 若干名		帰国生徒 11月22日		課 さ な い	その他 その他	総合問題 面接（口頭試験を含む）	120 10 程度	大学入学 共通テスト											
								個別学力 検査等								100	100	200	
								計								100	100	200	
								大学入学 共通テスト											

共通テスト	英語配点内訳
リーディング	リスニング
70	30

共通テスト	英語配点内訳
リーディング	リスニング
80	20

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等(帰国生徒特別選抜) 表中の教科・科目名の表記および注記事項等について、50ページに記載しています。

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査 等の区分・ 日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国語	情報	総合	面接	配点 合計
人間看護 学部 人間看護 学科 入学定員 70 人 帰国生徒 若干名	帰国生徒 11月22日		課 さ な い	その他	総合問題	90	大学入学 共通テスト									
				その他	10 程度	個別学力 検査等							200	50	250	
						計							200	50	250	

* 特記事項

大学入学共通テストの利用教科・科目名の表記について

- 1 利用教科名は次のように略しています。
国語→国、地理歴史→地歴、数学→数、理科→理、外国語→外、情報→情
- 2 利用科目名は次のように略しています。
「国語」→「国」
「地理総合、地理探究」→「地総、地探」、「歴史総合、日本史探究」→「歴総、日探」、「歴史総合、世界史探究」→「歴総、世探」
「地理総合、歴史総合/公共」→「地総/歴総/公」、「公共倫理」→「公倫」、「公共政治・経済」→「公政・経」
「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」、「数学Ⅱ、数学A」→「数Ⅱ、数A」、「数学Ⅲ、数学B、数学C」→「数Ⅲ、数B、数C」
「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」→「物基/化基/生基/地基」、「物理」→「物」、「化学」→「化」、「生物」→「生」、「地学」→「地学」
「英語」→「英」

3 次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。

〔例〕「物理」、「化学」、「生物」から1科目を選択 → 「物」、「化」、「生」 から1

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等欄について

- 1 配点に*印または#印を付してある教科は選択教科を表します。
- 2 大学入学共通テストの外国語の「英語」は「リーディング(100点満点)」と「リスニング(100点満点)」のそれぞれを各学科の傾斜配点に換算し、それらの合計を利用します。
- 3 2科目を科す教科の配点は、合計得点を表しており、表の右側に配点内訳の記載がない場合は、それぞれの配点は均等とします。

入試過去問題活用宣言について

- ・ 本学では、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学(提供大学)の入試過去問題を使用して出題する場合があります。また、入試過去問題を使用する際には、そのまま使用することも、一部改変することもあります。
- ・ 「入試過去問題活用宣言」についての詳細および参加大学の一覧については、ホームページアドレス: <https://www.nyushikakomon.jp> にて公表しています。

注意事項

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

(注1) 外国語の「英語」は「リーディング」および「リスニング」です。(大学入試センターからリスニングを免除された者を除く)

(注2) 指定された教科(又は科目)の範囲内で、必要とする教科(又は科目)数を超えて受験している場合、得点の高い教科(又は科目)の得点を採用します。ただし、「地理歴史」、「公民」及び「理科」において受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

(注3) 「地総/歴総/公」や「物基/化基/生基/地基」等にある“/”は、1つの出題科目の中で複数の出題範囲を選択解答することを表します。いずれも2つの出題範囲を選択することでも1科目とします。

C 私費外国人留学生特別選抜

1 出願資格・要件

次の(1)、(2)、(3)の要件をすべて満たしている者です。

- (1) 日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するもの
 - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および令和8年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレアの資格証書を授与された者
 - ③ ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者
 - ④ フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を授与された者
 - ⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において、大学入学資格として認められているGCEAレベル資格を授与された者
 - ⑥ 本学において個別の入学資格審査により上記に準ずる資格を有すると認められた者で、令和8年3月31日までに18歳に達するもの
- (2) 在留資格が「留学」である者、または入学時に「留学」を取得できる見込みの者
- (3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2025年度第1回日本留学試験(6月)を受験した者、または第2回日本留学試験(11月)に出願して受理された者

※1 (1)の⑥により出願を希望する者は、出願前の令和7年10月3日(金)までに教務課入試室(電話 0749-28-8217・8243)へ連絡し、入学資格審査を受けてください。

※2 日本留学試験の利用教科・科目等については、別表「日本留学試験の利用教科・科目等一覧」(52ページ)を参照し、必要な科目を受験してください。

2 出願期間・選抜期日および合格発表

学 部 名	出 願 期 間	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
環境科学部 工 学 部 人間文化学部	令和7年11月1日(土)～ 令和7年11月7日(金) ※最終日必着	令和7年 11月22日(土)	令和8年 1月22日(木)

3 選抜方法

2025 年度日本留学試験(第 1 回または第 2 回)の成績、出願書類ならびに本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜します。

ただし、環境科学部環境建築デザイン学科は、2025 年度日本留学試験(第 1 回または第 2 回)の成績、出願書類および面接の結果を総合して選抜します。

(学力検査等の内容)

環境科学部 (環境生態学科、環境社会システム学科、生物資源管理学科) ……英語(60 分)

工 学 部 (材料化学学科、機械システム工学科、電子システム工学科) ……英語(60 分)

人間文化学部 (地域文化学科、人間関係学科) ……総合問題(120 分)

※総合問題には、英語を課しません。

(国際コミュニケーション学科) ……総合問題(120 分)

※総合問題は、英語力を問う設問を含みます。

(生活デザイン学科) ……デッサン(120 分)

※デッサンは、形の観察力、表現力、構成力を鉛筆描写によって表現する。

(生活栄養学科) ……英語(60 分)

(面接)

※面接時に志望する学科のアドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施します。

なお、環境生態学科では、面接において、個別面接のみを実施します。

(試験科目・面接の方法・試験時間・配点等)

試験科目・面接の方法・試験時間・配点等は、53～55 ページのとおりです。

4 その他

日本留学試験の詳細については、下記へ照会してください。

独立行政法人 日本学生支援機構(留学生事業部留学試験課)

〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29 TEL 03-6407-7457

別表 日本留学試験の利用教科・科目等一覧

		利 用 教 科 ・ 科 目						出題言語	英 語 科 目 の 対 応
		日本語	総合科目	数 学	理 科				
					物理	化学	生物		
環境科学部	環境生態学科	○		コース自由選択	2 科目自由選択			日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
	環境社会システム学科	○	○	コース自由選択	2 科目自由選択			日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
	環境建築デザイン学科	○		コース 2	2 科目自由選択			日本語	英語は課さない。
	生物資源管理学科	○	○	コース自由選択	2 科目自由選択			日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
工学部	材料化学学科	○		コース 2	○	○		日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
	機械システム工学科	○		コース 2	○	○		日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
	電子システム工学科	○		コース 2	○	○		日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
人間文化学部	地域文化学科	○	○				日本語	英語は課さない。	
	生活デザイン学科	○	○	コース自由選択				日本語	英語は課さない。
	生活栄養学科	○				○	○	日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
	人間関係学科	○	○				日本語	英語は課さない。	
	国際コミュニケーション学科	○	○				日本語	個別学力試験（総合問題に英語問題を入れる。）	

注意) 環境社会システム学科、生物資源管理学科では、総合科目か理科のどちらかを選択すること。

※日本留学試験において、指定した教科・科目を指定した出題言語にて受験しなかった場合は、失格となります。

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等(私費外国人留学生)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日程	日本留学試験の利用教科・科目名		個 別 学 力 検 査 等		日本留学試験・個別学力検査等の配点等									
		教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	日 本 語	総合 科目	理 科	数 学	英 語	総合 問題	デッ サン	面接 合計
環境科学部 環境生態 学科 入学定員 30人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月22日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	英語	英語	60	日本留学 試験	450		200	200				850
		理科	「物理」,「化学」,「生物」 から2	その他	面接	10 程度	個別学力 検査等					200			600
		数学	「コース1」,「コース2」 から1 [出題言語は日本語]				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。							
環境科学部 環境社会 システム学科 入学定員 40人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月22日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	英語	英語	60	日本留学 試験	450	*200	*200	200				850
		総合科目	総合科目	その他	面接 (口頭試験を含む)	10 程度	個別学力 検査等					100		100	200
		理科	「物理」,「化学」,「生物」 から2				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。							
環境科学部 環境建築 デザイン 学科 入学定員 50人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月22日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	その他	面接 (口頭試験を含む)	10 程度	日本留学 試験	450		200	200				850
		理科	「物理」,「化学」,「生物」 から2				個別学力 検査等							850	850
		数学	「コース2」 [出題言語は日本語]				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。							
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月22日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	英語	英語	60	日本留学 試験	450	*200	*200	200				850
		総合科目	総合科目	その他	面接 (口頭試験を含む)	10 程度	個別学力 検査等					850			1,700
		理科	「物理」,「化学」,「生物」 から2				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。							
		数学	「コース1」,「コース2」 から1 [出題言語は日本語]				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。							

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等(私費外国人留学生)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日程	日本留学試験の利用教科・科目名			個 別 学 力 検 査 等		日本留学試験・個別学力検査等の配点等									
		教科	科 目 名 等	教科等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	日 本 語	総合 科目	理 科	数 学	英 語	総合 問題	デッ サン	面 接	配点 合計
工学部 材料化学科 入学定員 50 人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月22日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	英語	英語	60	日本留学 試験	650 ※		200	200					1,050
		理科	「物理」、「化学」 から2	その他	面接（口頭試験を含む）	10 程度	個別学力 検査等					100			200	300
		数学	「コース2」				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								
工学部 機械システ ム工学科 入学定員 50 人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月22日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	英語	英語	60	日本留学 試験	450		200	200					850
		理科	「物理」、「化学」 から2	その他	面接（口頭試験を含む）	10 程度	個別学力 検査等					100			100	200
		数学	「コース2」				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								
工学部 電子システ ム工学科 入学定員 50 人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月22日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	英語	英語	60	日本留学 試験	450		200	200					850
		理科	「物理」、「化学」 から2	その他	面接（口頭試験を含む）	10 程度	個別学力 検査等					100			100	200
		数学	「コース2」				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								
人間文化 学部 地域文化 学科 入学定員 60 人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月22日	日本語	「読解、聴解・聴読解」と「記述」	その他	総合問題(英語は課さない)	120	日本留学 試験	450	200							650
		総合科目	総合科目	その他	面接（口頭試験を含む）	10 程度	個別学力 検査等						200		100	300
							選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								

※聴解・聴読解を
400点とする。

令和8年度特別選抜の実施教科・科目等(私費外国人留学生)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日程	日本留学試験の利用教科・科目名			個 別 学 力 検 査 等		日本留学試験・個別学力検査等の配点等									
		教科	科 目 名 等	教科 科 等	科 目 名 等	試験 時間 (分)	試験の区分	日 本 語	総 合 科 目	理 科	数 学	英 語	総 合 問 題	デ ッ サン	面 接	配 点 合 計
人間文化 学部 生活デザイン 学科 入学定員 30人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月22日	日本語 総合科目 数学	「読解・聴解・聴読解」と「記述」 総合科目 「コース1」「コース2」 から1 [出題言語は日本語]	その他 その他	デッサン 面接（口頭試験を含む）	120 10 程度	日本留学 試験 個別学力 検査等	450	200		200					850
		日本語 理科	「読解・聴解・聴読解」と「記述」 「化学」、「生物」 から2 [出題言語は日本語]	英語 その他	英語 面接（口頭試験を含む）	60 10 程度	日本留学 試験 個別学力 検査等	450		200						650
			[出題言語は日本語]				選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								
人間文化 学部 人間関係 学科 入学定員 30人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月22日	日本語 総合科目	「読解・聴解・聴読解」と「記述」 総合科目 [出題言語は日本語]	その他 その他	総合問題(英語は課さない) 面接（口頭試験を含む）	120 10 程度	日本留学 試験 個別学力 検査等	450	200							650
							選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								
							選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								
人間文化 学部 国際コミュニ ケーション 学科 入学定員 50人 留学生 若干名	私費外国 人留学生 11月22日	日本語 総合科目	「読解・聴解・聴読解」と「記述」 総合科目 [出題言語は日本語]	その他 その他	総合問題(英語問題を含む) 面接（口頭試験を含む）	120 10 程度	日本留学 試験 個別学力 検査等	400	100							500
							選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								
							選抜方法	日本留学試験(第1回、第2回)の成績、出願書類ならびに 本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜し ます。								

Ⅵ 心身に障がい等のある入学志願者との事前相談

心身に障がい等がある入学志願者で、受験上および修学上の配慮を必要とする者は、出願に先立ち本学教務課入試室まで相談してください。

また、一般選抜により本学へ入学を志願する受験生のうち、体幹および両上下肢の機能障害が著しい者で、大学入学共通テストで代筆解答を希望する者は、大学入学共通テスト出願以前のできるだけ早い時期に、本学教務課入試室へ相談してください。

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

滋賀県立大学 教務課 入試室

TEL : 0749-28-8217・8243 FAX : 0749-28-8267

Ⅶ 学生募集要項の公表時期および資料の請求方法

1 学生募集要項の公表時期

令和8年度学生募集要項の公表時期は以下のとおりです。

募集要項の種類	公表時期（予定）
学生募集要項（特別選抜）	8月中旬
学生募集要項（一般選抜）	11月上旬

学生募集要項は、冊子での発行・配布をしていませんので、本学のホームページから閲覧またはダウンロードして下さい。

○滋賀県立大学トップページ (<https://www.usp.ac.jp>) → 「入試情報」 → 「学部入試案内」
→ 「令和8年度（2026年度）入試情報」

2 資料の請求方法

(1) 本学に直接請求する場合

資料を本学に直接請求する場合は、封筒の表に下記の「請求資料の種類」の中から該当する名称を朱書きし、裏には住所、氏名、連絡先電話番号を明記して、レターバックライト（返信先の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入したもの）または返信用封筒（角形2号に返信先の郵便番号、住所、氏名を明記して、下記送料分の切手を貼付したもの）を同封の上、請求してください。

請求資料の種類	送 料
大学案内	320円
入学者選抜要項	320円
入学者選抜要項＋大学案内	510円

※令和7年7月現在の送料です。

請求先 〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500 滋賀県立大学教務課入試室 宛
TEL : 0749-28-8217・8243

(2) テレメールを使用して請求する場合

①テレメールのサイトにアクセスしてください。

インターネット（パソコン・スマホ）	
	https://telemail.jp
	QRコード ※QRコードを読み取りアクセスした場合は、資料請求番号の入力は不要です。

※本学のホームページ(<https://www.usp.ac.jp>)もテレメールのサイトへリンクされています。

②請求を希望する資料請求番号（6桁）を入力してください。

資 料 名	資料請求番号	料金（送料） （予定金額）
大学案内	5 6 4 5 2 2	2 5 0 円
入学者選抜要項	5 8 4 5 2 2	2 1 5 円
入学者選抜要項＋大学案内	5 6 4 5 0 2	2 5 0 円

③ガイダンスに従ってお届け先を登録してください。

（テレメールのパスワードをお持ちの場合は、登録不要です。）

※16時までの受付は当日発送、16時以降の受付は翌日発送となります。ただし、発送開始日前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送されます。なお、発送開始日は変更になる場合があります。

※通常は発送日のおおむね3～5日後に到着します。ただし、土曜・日曜・祝日の配達はありません。

※随時発送の資料が1週間以上経過しても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまで問い合わせてください。

■テレメールでの資料請求に関する問合せ先

テレメールカスタマーセンター

【IP 電話】050-8601-0102（受付時間 9:30～18:00）

(3) モバっちょを使用して請求する場合

携帯電話、スマートフォン、パソコンから請求できます。

下記 URL にアクセスするか、スマホ・携帯電話で下記バーコードを読み取ってください。



<https://djc-mb.jp/usp3/>



【料金支払い方法】

①請求時払い 携帯払い、スマホ払い、クレジットカード払いができます。（支払手数料別途 50 円必要です。）

※携帯電話・スマホの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払いできない場合があります。その場合は、コンビニ後払いを選択してください。

②後払い 資料到着後、コンビニでお支払いください。（支払手数料は別途 126 円必要です。）

■「モバっちょ」での請求方法に関する問合せ先

大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター

TEL：050-3540-5005（平日 10:00～18:00）

VIII インターネット出願について

全ての入学者選抜において、出願はインターネット出願とします。

本学のホームページから学生募集要項のデータをダウンロードして入手し、以下の「滋賀県立大学インターネット出願サイト」から出願してください。インターネットによる出願登録後に、調査書等の必要書類を大学に郵送して出願は完了となります。

※出願手続き等の詳細は、学生募集要項に掲載します。

○滋賀県立大学インターネット出願サイト：<https://e-apply.jp/ds/usp/>

※インターネット出願の利用が困難な場合は、滋賀県立大学教務課入試室（TEL:0749-28-8217・8243）に相談して下さい。

IX 留意事項

自然災害や人為災害、感染症の全国的な拡大等による不測の事態により、試験日時や選抜方法等を変更する場合があります。その際は、大学ウェブサイト（<https://www.usp.ac.jp/>）によりお知らせしますので、大学からの情報発信に留意して下さい。

入学資格審査の手続き

次に該当する者で個別の入学資格審査を希望する者は、申請する前に必ず本学教務課入試室に相談してください。

1 申請資格

本学の個別の入学資格審査を受けることができる者は、次のいずれかに該当する者です。

- (1) 我が国における12年の学校教育の高等学校に対応する外国人学校の課程を卒業した者および令和8年3月卒業見込みの者
 - (2) 上記以外の者で各種の学校等における学習歴や単位修得の実績等が高等学校卒業と同等以上であると認められる者
- なお、いずれの場合も入学しようとする年度の開始までに18歳に達した者とする。

2 申請期日

令和7年8月29日(金)まで(午後5時必着)

※ ただし、大学入学共通テストを受験した者で、新たに本学の受験を希望するものに限って、令和8年1月27日(火)(午後5時必着)まで受け付けます。

3 申請書類

- (1) 申請者が上記の申請資格(1)に該当する場合

- ① 入学資格認定申請書(本学所定の用紙)
- ② 卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書
- ③ 調査書または成績証明書等(出身学校等の長が作成し厳封したもの)
- ④ 出身学校等の教育内容等が確認できる学則、カリキュラム、授業時間数一覧等で、修業年限、教育課程、授業時間数、授業科目、必要な単位数が明記されているもの
- ⑤ 返信用封筒(長形3号封筒に申請者の住所、氏名を明記し、書留速達郵便による返信用切手を貼付したもの)

- (2) 申請者が上記の申請資格(2)に該当する場合

- ① 入学資格認定申請書(本学所定の用紙)
- ② 各種の学校等における学習歴や単位修得の実績等が高等学校卒業と同等以上であると確認できる書類。なお、社会においての実務経験があればその事実を確認できる書類も併せて添付すること。(卒業証明書、単位修得証明書、実務経験証明書、技能検査合格証明書等)
- ③ 出身学校等の教育内容等が確認できる学則、カリキュラム、授業時間数一覧等で、修業年限、教育課程、授業時間数、授業科目、必要な単位数が明記されているもの
- ④ 返信用封筒(長形3号封筒に申請者の住所、氏名を明記し、書留速達郵便による返信用切手を貼付したもの)

4 提出先および問い合わせ先

滋賀県立大学 教務課入試室 〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

TEL : 0749-28-8217・8243

※ 申請書類を郵送する場合は、必ず書留速達とし、封筒表に「入学資格認定申請」と朱書してください。

5 審査方法

滋賀県立大学の専門委員会において、申請者の提出された書類をもって高等学校卒業と同等以上の学力があるかどうかを審査します。

なお、提出された書類以外に必要な応じ追加の書類の提出を求めることがあります。

6 審査結果の通知

審査結果は、申請者宛に郵送により通知します。

7 入学者選抜試験の受験について

「滋賀県立大学入学資格認定書」の交付を受けた者は、本学の入学者選抜試験に出願し、受験することができます。出願の際は必ずこの「滋賀県立大学入学資格認定書」のコピーを提出してください。

8 その他

この個別の入学資格審査による認定は、入学者選抜とは別個のものです。

令和8年度 滋賀県立大学 入学資格審査認定申請書

		※整理番号	
滋賀県立大学長 宛		令和 年 月 日	
貴学への入学を希望しますので、入学にかかる出願資格の認定に必要な所定の書類を添えて申請します。 ふりがな 氏 名 生年月日 年 月 日生			
現住所	〒 電話 () -		
緊急時連絡先	〒 電話 () -		
学歴 (小学校または同等の教育施設入学から記入すること)			
	年 月入学～ 年 月卒業 その他 ()		
	年 月入学～ 年 月卒業 その他 ()		
	年 月入学～ 年 月卒業・卒業見込 その他 ()		
学習歴 (専修学校、各種学校等における学習歴や大学の科目履修等の修得単位など個人の学習歴を記入)			
	年 月入学～ 年 月卒業・卒業見込 その他 ()		
	年 月入学～ 年 月卒業・卒業見込 その他 ()		
	年 月入学～ 年 月卒業・卒業見込 その他 ()		
社会における実務経験等			
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
資格・免許等			
	年 月 日 第 号		
	年 月 日 第 号		

- (注) 1 学歴、学習歴欄に学校名等を記入する場合は、卒業、卒業見込、その他のいずれかを○で囲み、その他に○を付した場合は () 内に中退等の具体的な内容を記入すること。
- 2 社会における実務経験等欄に記入する場合は、その活動内容、貢献その他特記すべき事項については、証明する書類を添えること。
- 3 資格・免許等欄に記入する場合は、その名称、取得年月日、番号を記入すること。また、そのコピーを添えること。
- 4 ※印欄は記入しないこと。
- 5 記入欄が不足する場合は、この用紙を複写して使用すること。

令和7年 4月9日現在

令和7年 4月9日現在

【前期日程】	・商看護学科1名の追加合格者を含む。
【後期日程】	・材料化学科3名、機械システム工学科1名、人間関係学科4名、人間看護学科3名の追加合格者を含む。

令和7年度一般選抜 合格者得点結果

公開用

学部・学科	試験日程	合格者数	合格者総合(共テ十個)得点					
			満点	最低	率	平均	率	最高
環境科学部								
環境生態学科	前期	12	1,200	776	64.7%	803	66.9%	863
	後期	15	1,000	696	69.6%	727	72.7%	773
環境政策・計画学科	前期	25	850	514	60.4%	538	63.3%	617
〈令和8年4月以降「環境社会システム学科」〉	後期	25	1,050	705	67.1%	739	70.4%	808
環境建築デザイン学科	前期	29	1,100	719	65.4%	740	67.3%	775
	後期	17	900	600	66.7%	637	70.8%	742
生物資源管理学科	前期	33	1,500	964	64.3%	997	66.5%	1,073
	後期	24	1,100	797	72.4%	830	75.5%	894
工学部								
材料化学科	前期	30	1,300	636	48.9%	725	55.8%	861
	後期	30	1,400	593	42.3%	822	58.7%	1,133
機械システム工学科	前期	33	1,000	573	57.3%	607	60.7%	712
	後期	28	1,100	713	64.9%	755	68.7%	896
電子システム工学科	前期	34	1,300	662	51.0%	746	57.4%	857
	後期	29	1,300	684	52.6%	793	61.0%	989
人間文化学部								
地域文化学科	前期	34	900	563	62.5%	598	66.4%	706
	後期	23	600	412	68.7%	429	71.6%	473
生活デザイン学科	前期	12	900	603	67.0%	631	70.1%	713
	後期	9	700	443	63.3%	479	68.4%	555
生活栄養学科	前期	21	770	472	61.3%	512	66.4%	554
	後期	9	670	414	61.9%	451	67.4%	496
人間関係学科	前期	19	900	547	60.7%	586	65.1%	686
	後期	18	500	363	72.6%	390	78.0%	427
国際コミュニケーション学科	前期	33	950	599	63.1%	637	67.1%	702
	後期	20	650	480	73.8%	493	75.9%	518
人間看護学部								
人間看護学科	前期	32	650	395	60.8%	425	65.4%	471
	後期	14	650	369	56.7%	428	65.9%	499

注1) 得点は小数点第1位を、率は小数点第2位を四捨五入した値である。

注2) 追加合格者は表中に含む。

令和7年度 学校推薦型選抜 合格者得点結果

公開用

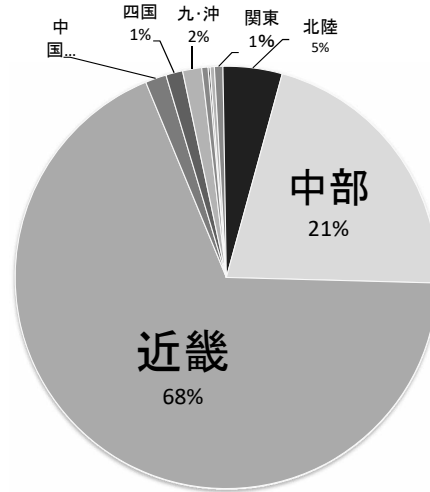
		定員	志願者	受験者	合格者	志願 倍率	実質 倍率	満点	合格者（総合問題または共通テスト＋面接）						選抜方法		
									率		平均点		最高点		共通 テスト	面接	
									最低点	率	平均点	率	最高点	率			
環境生態学科	推薦A	6	13	13	6	2.2	2.2	1,600	933	58.3%	1,060	66.3%	1,251	78.2%	○	-	○
	推薦C	3	18	18	4	6.0	4.5	1,600	-	-	-	-	-	-	○	-	○
	推薦A	8	7	7	6	0.9	1.2	1,250	754	60.3%	838	67.0%	875	70.0%	○	-	○
	推薦C	4	5	5	4	1.3	1.3	1,250	-	-	-	-	-	-	○	-	○
環境建築デザイン学科	推薦A	10	19	19	11	1.9	1.7	1,200	793	66.1%	847	70.6%	912	76.0%	○	-	○
	推薦C	若干名	8	8	2	-	-	100	-	-	-	-	-	-	-	-	○
	推薦A	12	17	17	12	1.4	1.4	600	379	63.2%	417	69.5%	455	75.8%	○	-	○
生物資源管理学科	推薦A	10	10	10	4	1.0	2.5	1,150	-	-	-	-	-	-	○	-	○
	推薦B	若干名	0	-	-	-	-	1,000	-	-	-	-	-	-	○	-	○
	推薦C	若干名	2	2	1	-	-	1,150	-	-	-	-	-	-	○	-	○
	推薦A	10	10	10	6	1.0	1.7	1,000	570	57.0%	606	60.6%	655	65.5%	○	-	○
機械システム工学科	推薦B	若干名	0	-	-	-	-	1,050	-	-	-	-	-	-	○	-	○
	推薦C	若干名	4	4	4	-	-	1,000	-	-	-	-	-	-	○	-	○
	推薦A	10	11	11	6	1.1	1.8	1,100	653	59.4%	688	62.5%	752	68.4%	○	-	○
電子システム工学科	推薦B	若干名	0	-	-	-	-	1,300	-	-	-	-	-	-	○	-	○
	推薦C	若干名	1	1	0	-	-	1,100	-	-	-	-	-	-	○	-	○
	推薦A	12	21	21	12	1.8	1.8	200	124	62.0%	138	69.0%	160	80.0%	-	○	○
地域文化学科	推薦C	若干名	21	21	5	-	-	200	143	71.5%	149	74.5%	165	82.5%	-	○	○
	推薦A	6	13	13	6	2.2	2.2	600	410	68.3%	437	72.8%	471	78.5%	○	-	○
	推薦C	4	16	16	4	-	-	600	-	-	-	-	-	-	○	-	○
生活栄養学科	推薦A	6	12	12	6	2.0	2.0	670	416	62.1%	440	65.7%	464	69.3%	○	-	○
	推薦C	若干名	22	22	2	-	-	670	-	-	-	-	-	-	○	-	○
	推薦A	6	15	15	6	2.5	2.5	200	146	73.0%	150	75.0%	157	78.5%	-	○	○
人間関係学科	推薦A	10	23	23	13	2.3	1.8	200	146	73.0%	154	77.0%	164	82.0%	-	○	○
	推薦A	20	51	51	21	2.6	2.4	250	163	65.2%	176	70.4%	190	76.0%	-	○	○
	推薦D	10	29	29	10	2.9	2.9	250	171	68.4%	187	74.8%	219	87.6%	-	○	○
合 計		147	348	348	151	2.4	2.3								-	-	-

注1）得点は小数点第1位を、率は小数点第2位を四捨五入した値である。
 注2）合格者が4名以下の学科等については、個人が特定されるおそれがあるため、合格者の得点は非公開である。

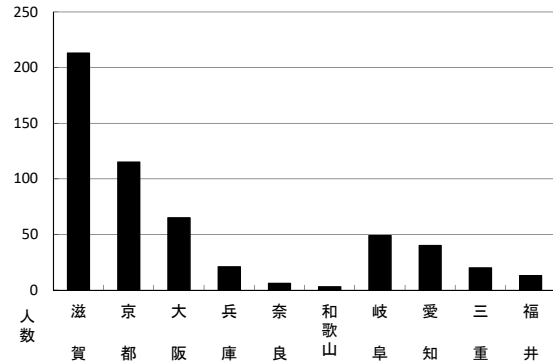
令和7年度学部入学者の出身高校都道府県別内訳

都道府県名	環境科学部	工学部	人間文化学部	人間看護学部	入学者数
北海道			1		1
東北	1		1		2
青森			1		1
岩手					
宮城	1				1
秋田					
山形					
福島					
関東	1		3		4
茨城			1		1
栃木	1		1		2
群馬			1		1
埼玉					
千葉					
東京					
神奈川					
北陸	2	2	22	2	28
新潟	1		1		2
富山			4	1	5
石川	1		6	1	8
福井		2	11		13
中部	53	35	43		131
山梨					
長野		1	1		2
岐阜	24	8	17		49
静岡	9	5	6		20
愛知	14	14	12		40
三重	6	7	7		20
近畿	126	106	125	66	423
滋賀	53	43	68	49	213
京都	33	41	34	7	115
大阪	28	17	11	9	65
兵庫	9	2	9	1	21
奈良	3	2	1		6
和歌山		1	2		3
中国	3	2	5		10
鳥取	1		3		4
島根			1		1
岡山	1		1		2
広島	1	2			3
山口					
四国	2		6		8
徳島			1		1
香川	1		3		4
愛媛	1		1		2
高知			1		1
九州	4	2	2	1	9
福岡	2		1		3
佐賀					
長崎	1	1			2
熊本	1				1
大分					
宮崎					
鹿児島					
沖縄		1	1	1	3
高卒程度認定					
外国、その他	2	1			3
合 計	194	148	208	69	619

出身地別入学者割合



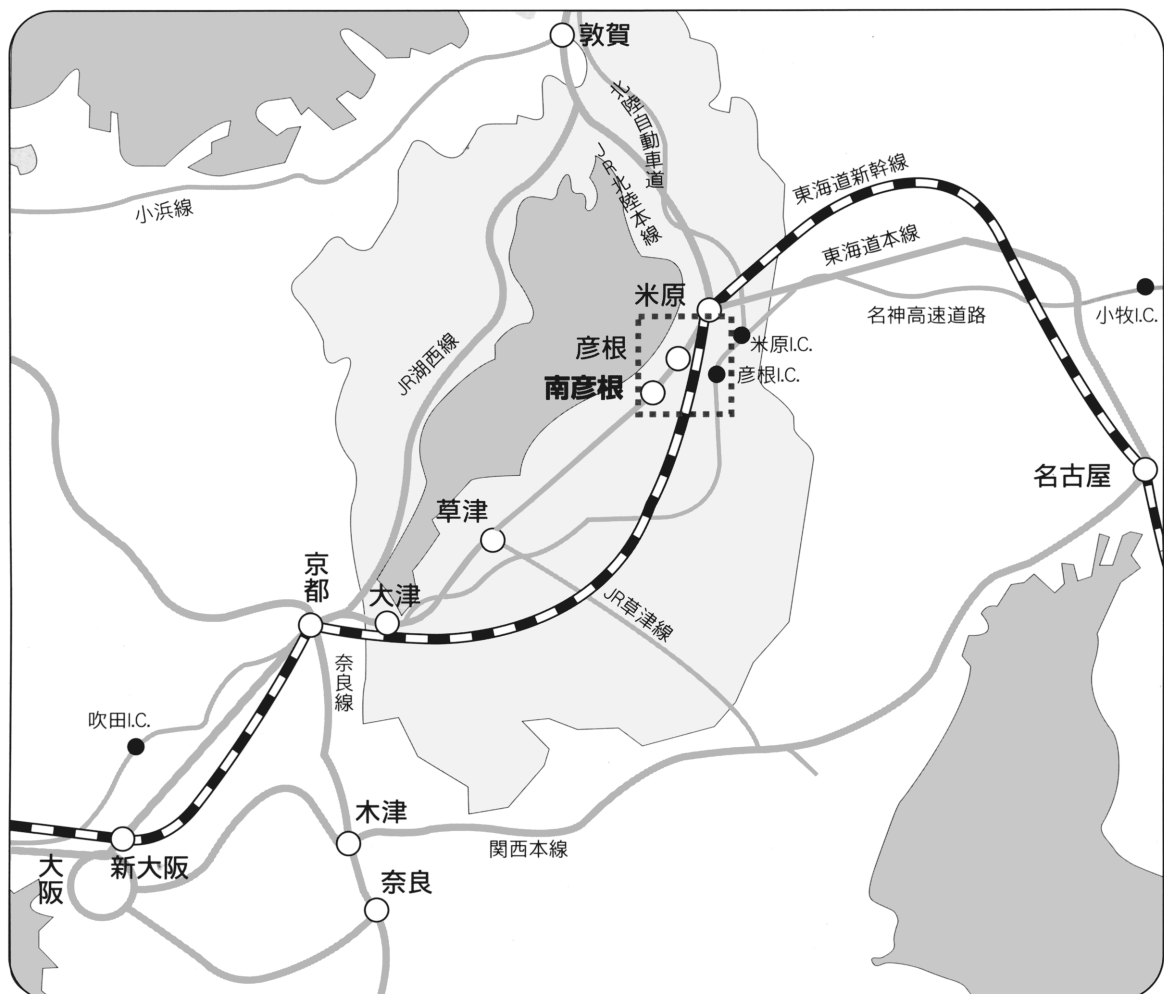
近隣府県入学者数



大学周辺マップ

交通案内

- JR 南彦根駅からバスで約 15 分
(南彦根駅西口：南彦根県立大学線)
- JR 彦根駅からバスで約 25 分
(彦根駅：彦根県立大学線)
- 名神彦根 IC から大学まで
車で約 20 分 (6.5km)





公立大学法人

滋賀県立大学

THE UNIVERSITY OF SHIGA PREFECTURE

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

Tel. 0749-28-8217・8243 Fax. 0749-28-8267

ホームページアドレス <https://www.usp.ac.jp/>

E-mail: nyushi@office.usp.ac.jp